

平成29年度

# 岡山県の環境大気概況

岡山県環境文化部環境管理課

## 目 次

I 環境大気の常時監視結果 .....	1
1 概 況 .....	1
2 二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> ) .....	2
3 一酸化炭素 (CO) .....	4
4 浮遊粒子状物質 (SPM) .....	5
5 光化学オキシダント (Ox) .....	8
6 二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> ) .....	12
7 微小粒子状物質 (PM <sub>2.5</sub> ) .....	15
8 非メタン炭化水素 (NMHC) .....	17
II 大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度） .....	18
III 有害大気汚染物質の環境調査結果 .....	20
IV ダイオキシン類の環境調査結果 .....	24
V 酸性雨の調査結果 .....	26
VI 資 料 .....	29

# I 環境大気の常時監視結果

## 1 概況

岡山県では、大気汚染に係る環境基準<sup>※1</sup>が定められている二酸化硫黄（SO<sub>2</sub>）、一酸化炭素（CO）、浮遊粒子状物質（SPM）、光化学オキシダント（Ox）、二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）及び微小粒子状物質（PM2.5）の大気環境濃度等について、県南を中心に設置している69の環境大気測定局（平成30年3月31日現在）で測定している。

二酸化硫黄及び一酸化炭素の濃度については、規制の強化、発生源対策の実施などの様々な対策が講じられたことにより昭和40年代をピークに著しく低下し、二酸化硫黄の濃度は昭和60年頃から、一酸化炭素の濃度は昭和56年頃から横ばいで推移している。

また、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度は近年ゆるやかな低下傾向にある。

平成29年度における環境大気の測定結果の概要は次のとおりである。

※1 資料「1 大気汚染に係る環境基準等について」（P31）を参照のこと。

### (1) 常時監視地点

岡山県の環境大気について、県、岡山市、倉敷市、玉野市及び備前市が協力して、一般環境大気測定局（以下「一般局」という。）57局、自動車排出ガス測定局（以下「自排局」という。）11局及び気象局1局の合計69の環境大気測定局で監視を行った。

### (2) 常時監視結果の概要

平成29年度における大気汚染物質の環境基準達成状況は、表－1のとおりであった。

表－1 環境基準達成状況

大気汚染物質名	測定局数	達成局数 <sup>(2)</sup>	達成率（％）
二酸化硫黄 [SO <sub>2</sub> ]	41 (42)	41 (42)	100 (100 )
一酸化炭素 [CO]	7 (7)	7 (7)	100 (100 )
浮遊粒子状物質 [SPM]	54 (53)	54 (53)	100 (100 )
光化学オキシダント [Ox]	44 (43)	0 (0)	0 (0 )
二酸化窒素 [NO <sub>2</sub> ]	56 (56)	56 (56)	100 (100 )
微小粒子状物質 [PM2.5]	23 <sup>(3)</sup> (21)	10 (15)	43.5 (71.4)

注) 1 ( ) は平成28年度における局数又は達成率。

2 光化学オキシダントは短期的評価で、それ以外は長期的評価で評価<sup>※2</sup>している。

3 平成30年1月から測定を開始した吉備高原局は、年間の有効測定日数（250日）に満たないため、評価の対象とする測定局数に含まれない。

※2 資料「2 測定結果又は調査結果の評価について」（P34）を参照のこと。

ア 二酸化硫黄については、全ての測定局で環境基準を達成した。

イ 一酸化炭素については、全ての測定局で環境基準を達成した。

ウ 浮遊粒子状物質については、全ての測定局で環境基準を達成した。

エ 光化学オキシダントについては、全ての測定局で環境基準を達成しなかった。

オ 二酸化窒素については、全ての測定局で環境基準を達成した。

カ 微小粒子状物質については、23局中10局で環境基準を達成した。

## 2 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄について、平成29年度は、一般局40局、自排局1局の計41局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した41局について、環境基準の達成状況は表-2のとおりであり、長期的評価では、平成29年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値は全ての測定局で環境基準に適合したが、1時間値は3局（広江局、呼松局及び宇野津局（すべて倉敷市））で環境基準に適合しない時間が計4時間あった。

表-2 二酸化硫黄の環境基準の達成状況

#### ① 長期的評価

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
測定局	局 数	44局	44局	44局	42局	41局
	達成局数	44局	44局	44局	42局	41局
達成率	岡 山 県	100 %	100 %	100 %	100%	100%
	全 国	99.7%	99.6%	99.9%	100%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るもの。

#### ② 短期的評価

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
日平均値が0.04ppmを超えた測定局数	0局	0局	0局	0局	0局
1時間値が0.1ppmを超えた測定局数	2局	2局	4局	2局	3局

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

### (2) 濃度上位測定局

平成29年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表-3のとおりであり、年平均値は向日比2丁目局（玉野市）が、日平均値の年間2%除外値は広江局（倉敷市）が最も高かった。

表-3 二酸化硫黄の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

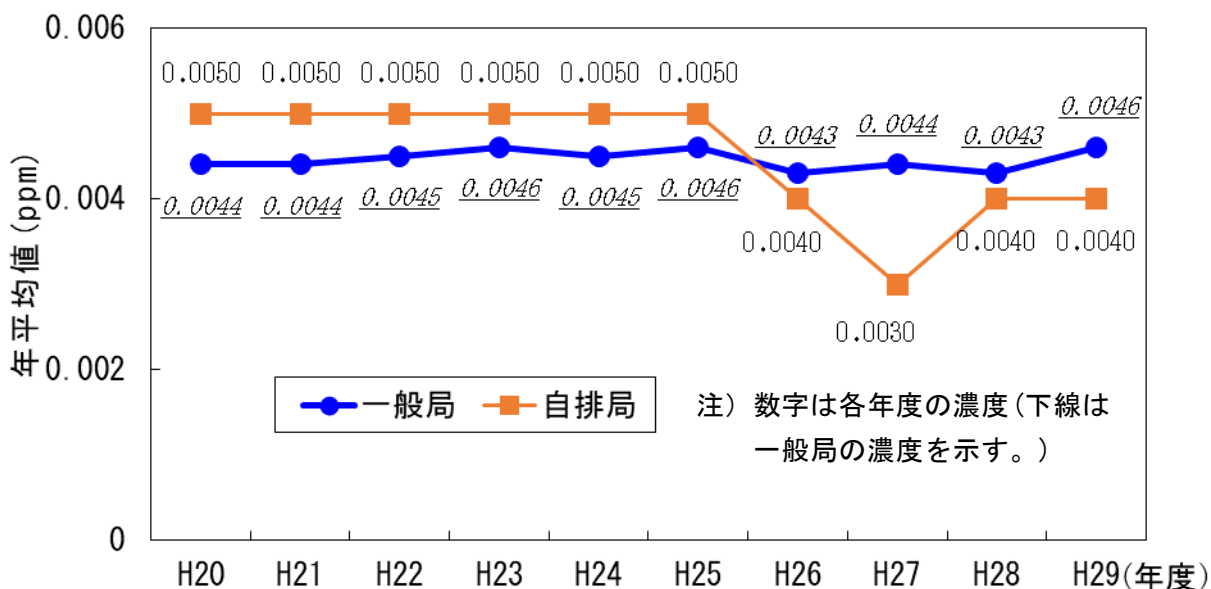
年 平 均 値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
玉野市	向日比2丁目	0.008	倉敷市	広江	0.019
倉敷市	広江	0.007	倉敷市	呼松	0.016
倉敷市	塩生		玉野市	向日比2丁目	
倉敷市	春日	0.006	倉敷市	松江	0.014
倉敷市	松江		倉敷市	監視センター	
倉敷市	呼松				
倉敷市	監視センター				
玉野市	日比				

### (3) 年平均値の経年変化

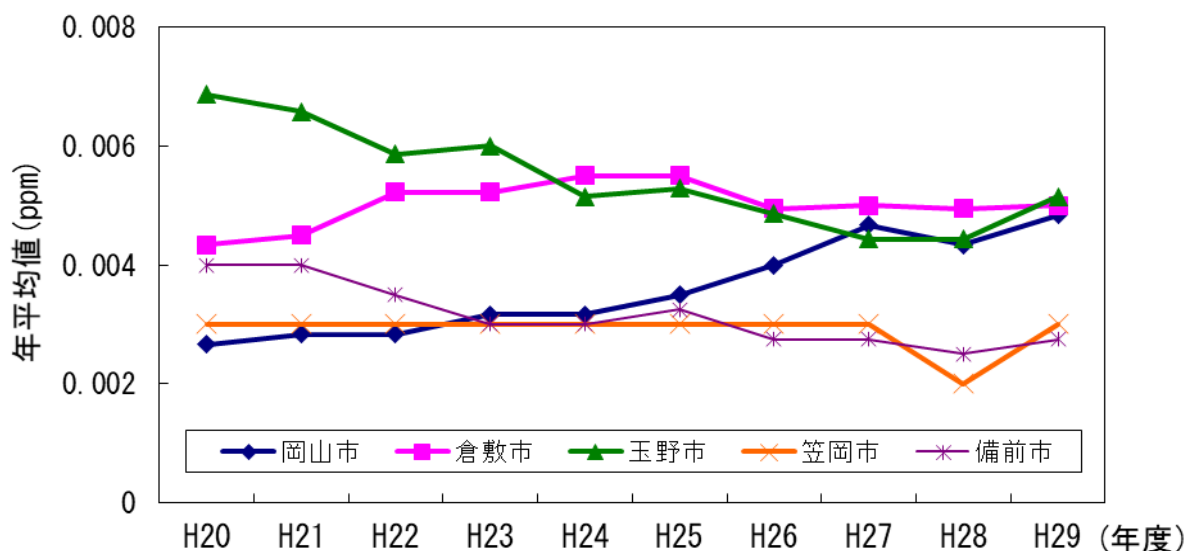
過去10年間（平成20～29年度）継続して測定している38局（一般局37局及び自排局1局）における年平均値の推移は図－1のとおりであり、ほぼ横ばいの状況であった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図－2のとおりであり、多くの地域ではほぼ横ばいの状況であるが、岡山市では近年やや上昇している。

さらに、平成28年度から29年度までの2年間継続して測定を行っている40局（一般局39局及び自排局1局）の年平均値の状況は表－4のとおりである。



図－1 二酸化硫黄濃度の年平均値の推移（過去10年間）



図－2 二酸化硫黄濃度の地域別年平均値の推移（一般局）

表－4 平成28～29年度継続測定局における年平均値の状況

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
0局	11局	27局	2局	0局

### 3 一酸化炭素 (CO)

一酸化炭素について、平成29年度は、一般局 1 局及び自排局 6 局の計 7 局で測定した。

#### (1) 環境基準の達成状況

測定した 7 局について、環境基準の達成状況は表－5 のとおりであり、長期的評価では、平成29年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値、8 時間平均値ともに全ての測定局で環境基準に適合した。

表－5 一酸化炭素の環境基準の達成状況

##### ①長期的評価

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
測 定 局	局 数	8	8	7	7	7
	達成局数	8	8	7	7	7
達 成 率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

##### ②短期的評価

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
日平均値が10ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0
1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

#### (2) 濃度上位測定局

平成29年度の年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値について、上位局は表－6 のとおりであり、年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値ともに青江局 (岡山市) が最も高かった。

表－6 一酸化炭素の年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値の上位局

年 平 均 値			日平均値の年間 2 % 除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
岡山市	青江	0.5	岡山市	青江	0.8
倉敷市	駅前	0.4	倉敷市	倉敷美和	0.7
笠岡市	大磯		倉敷市	駅前	
倉敷市	倉敷美和	0.3	倉敷市	大高	0.6
倉敷市	大高		笠岡市	大磯	
玉野市	用吉				

#### 4 浮遊粒子状物質（SPM）

浮遊粒子状物質について、平成29年度は、一般局44局及び自排局10局の計54局で測定した。

##### (1) 環境基準の達成状況

測定した54局について、環境基準の達成状況は表－7のとおりであり、長期的評価では、全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値は全ての測定局で環境基準に適合したが、1時間値は4局（春日局、倉敷美和局、茶屋町局及び郷内局（すべて倉敷市））で環境基準に適合しない時間が計4時間あった。

表－7 浮遊粒子状物質の環境基準の達成状況

##### ①長期的評価

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
測 定 局	局 数	53	53	52	53	54
	達成局数	53	53	51	53	54
達 成 率	岡 山 県	100 %	100 %	98.1%	100%	100%
	全 国	99.7%	99.7%	99.6%	100%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るもの。

##### ②短期的評価

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた測定局数	3	1	2	0	0
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた測定局数	10	3	3	3	4
日平均値及び1時間値ともに達成した測定局数	42	49	47	50	50

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

## (2) 濃度上位測定局

平成29年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表-8のとおりであり、年平均値は一般局では鶴海局（備前市）が、自排局では青江局（岡山市）が最も高く、日平均値の年間2%除外値は、一般局では興除局（岡山市）及び松江局（倉敷市）が、自排局では西祖局（岡山市）が最も高かった。

表-8 浮遊粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

### ①一般局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )	地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )
備前市	鶴海	0.028	岡山市	興除	0.063
笠岡市	茂平	0.026	倉敷市	松江	
笠岡市	寺間	0.025	笠岡市	寺間	0.061
玉野市	日比	0.024	笠岡市	茂平	0.060
備前市	三石		倉敷市	春日	0.057

### ②自排局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )	地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )
岡山市	青江	0.022	岡山市	西祖	0.050
岡山市	南方	0.021	岡山市	青江	0.049
岡山市	西祖		倉敷市	西坂	
早島町	長津		早島町	長津	
倉敷市	西坂	0.020	岡山市	南方	0.047
玉野市	用吉				

## (3) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成20～29年度）継続して測定している49局（一般局39局及び自排局10局）における年平均値の推移は図-3のとおりであり、わずかに低下している状況であった。

また、一般局における地域別の年平均値の推移は図-4のとおりであり、わずかに低下している状況であった。

さらに、平成28年度から29年度までの2年間連続して測定している51局の年平均値の状況は表-9のとおりである。



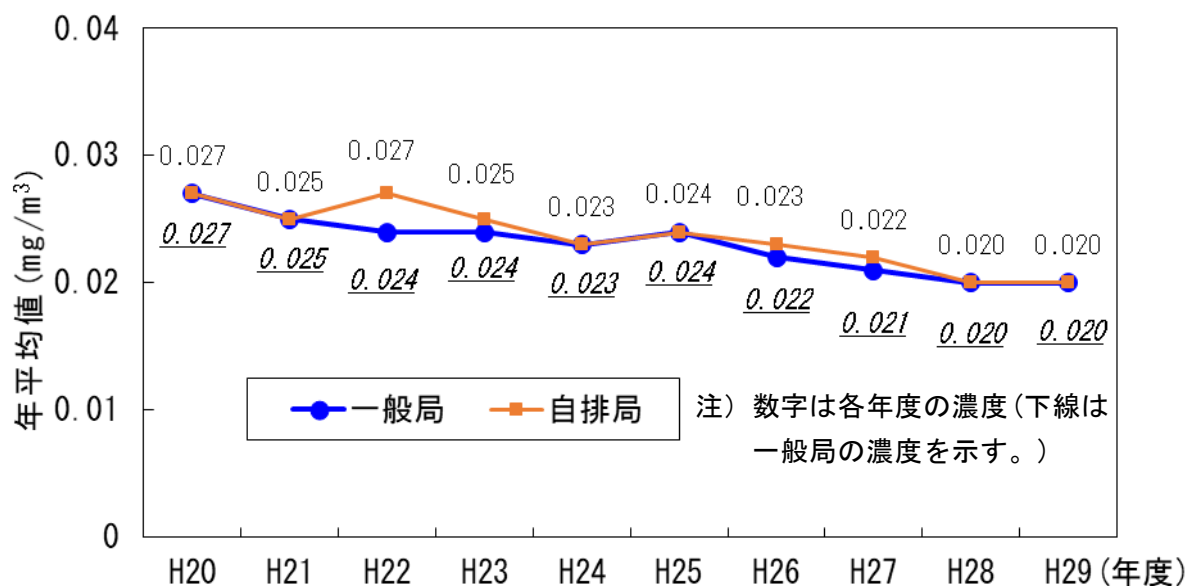


図-3 浮遊粒子状物質濃度の年平均値の推移 (過去10年間)

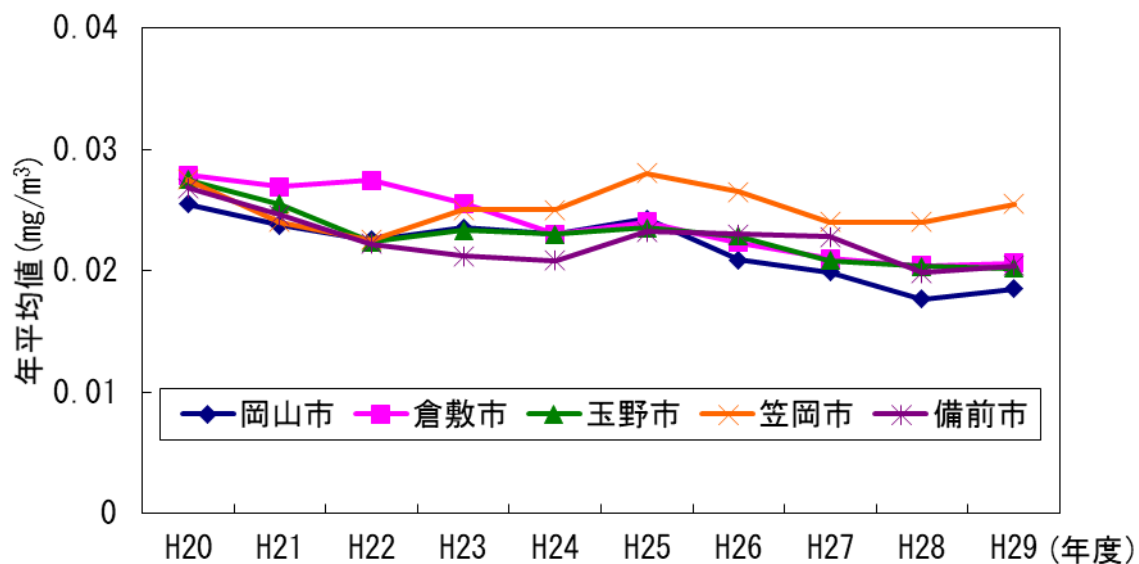


図-4 浮遊粒子状物質濃度の地域別年平均値の推移 (一般局)

表-9 平成28~29年度継続測定局における年平均値の状況

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.010mg/m <sup>3</sup> 以上	0.009mg/m <sup>3</sup> 以内		0.009mg/m <sup>3</sup> 以内	0.010mg/m <sup>3</sup> 以上
一般局	0局	21局	14局	6局	0局
自排局	0局	3局	4局	3局	0局

## 5 光化学オキシダント (Ox)

光化学オキシダントについて、平成29年度は、一般局41局及び自排局3局の計44局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した44局について、平成29年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成しなかった。

一般局について、年間における昼間<sup>※3</sup>の環境基準を達成していない(1時間値が0.06ppmを超過した)時間数(以下「非達成時間数」という。)を見ると、平均時間数は表-10のとおりである。また、一般局のうち、過去10年間(平成20~29年度)継続して測定している33局について、測定時間数に対する非達成時間数の割合の推移を地域別に見ると、図-5のとおりである。

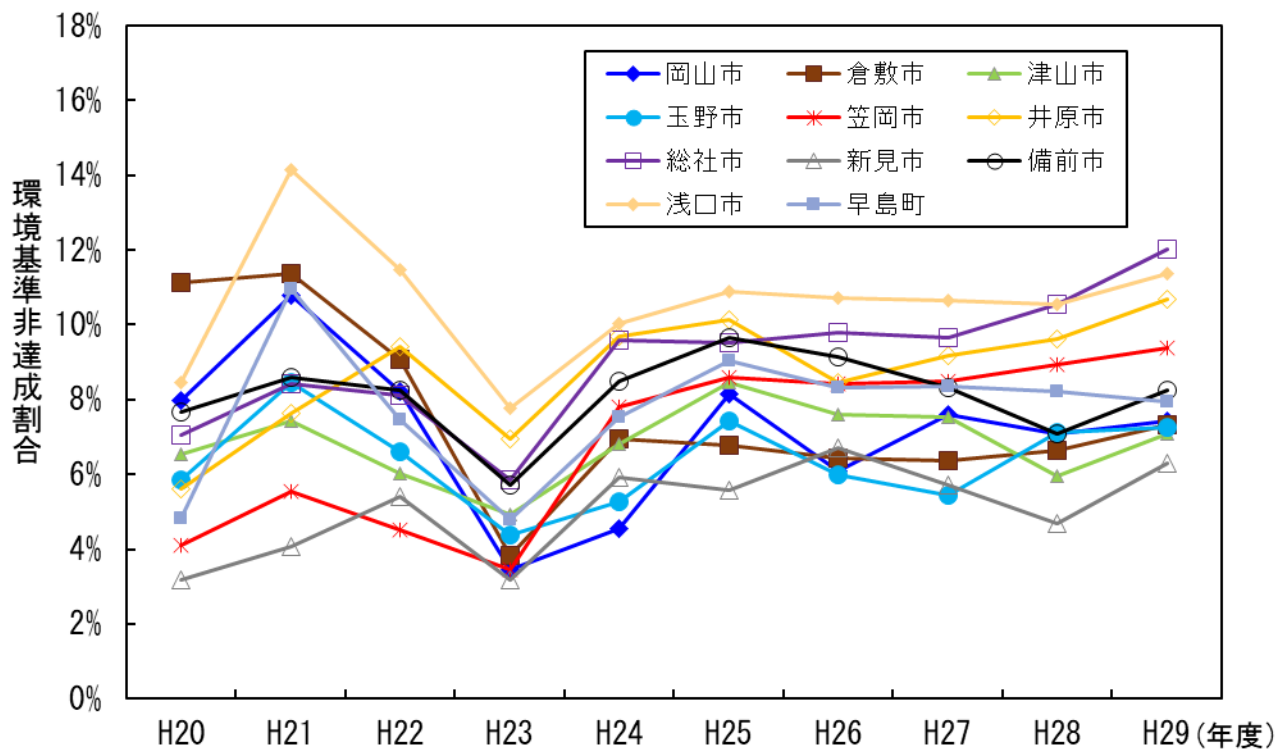
なお、地域別の1局当たりの非達成時間数は総社市が最も多かった。

また、一般局のうち、非達成時間数の上位局は表-11のとおりであり、倉敷美和局(倉敷市)が673時間と最も多かった。

※3 昼間とは5時から20時までの時間帯をいう。したがって、1時間値は6時から20時まで得られる。

表-10 光化学オキシダントの昼間の地域別環境基準非達成時間数の平均(一般局)

地域	非達成時間数の平均(時間数/局)
総社市	651
浅口市	617
井原市	579
吉備中央町	559
赤磐市	550
笠岡市	506
備前市	481
高梁市	454
早島町	428
岡山市	404
美作市	395
玉野市	393
津山市	382
倉敷市	381
新見市	341



図－5 光化学オキシダントの昼間の環境基準非達成時間数の割合の推移（一般局）

注) 環境基準非達成割合

$$= \frac{\text{昼間の1時間値が}0.06\text{ppmを越えた延べ時間数} \times 100}{\text{昼間の延べ時間数}} \quad (\%)$$

表－11 光化学オキシダントの昼間の環境基準非達成時間数の上位局（一般局）

地 域	測定局	時間数
倉敷市	倉敷美和	673
総社市	総社	651
浅口市	寄島	635
倉敷市	真備	609
浅口市	金光	599

(2) 高濃度出現状況

大気汚染防止法第23条第1項の規定によるオキシダントの緊急時（注意報）の発令基準である1時間値が0.12ppm以上の地域別延時間数は表-12のとおりであった。

また、1時間値の最高値の上位局は表-13のとおりであり、総社局（総社市）が0.139ppmと最も高かった。

表-12 光化学オキシダントの地域別の1時間値が0.12ppm以上の延時間数（一般局）  
（単位：時間）

地 域	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
岡 山 市 ( 8 )	21	2	11	0	2
倉 敷 市 (16)	0	0	11	9	5
津 山 市 ( 1 )	0	1	0	0	2
玉 野 市 ( 2 )	2	0	0	0	0
笠 岡 市 ( 1 )	0	0	2	3	0
井 原 市 ( 1 )	0	0	0	2	0
総 社 市 ( 1 )	0	0	0	3	3
高 梁 市 ( 1 )	0	0	0	0	1
新 見 市 ( 1 )	0	0	0	0	0
備 前 市 ( 3 )	1	0	14	0	0
赤 磐 市 ( 1 )	5	0	4	0	3
美 作 市 ( 1 )	0	0	0	0	0
浅 口 市 ( 2 )	1	0	0	7	2
早 島 町 ( 1 )	0	0	1	0	0
吉備中央町 ( 1 )	0	2	3	1	6
合 計 (41)	30	5	46	25	24

注) 地域欄のカッコ内は測定局数

表-13 光化学オキシダントの1時間値の最高値の上位局（一般局）

地 域	測定局	濃度(ppm)
総社市	総社	0.139
岡山市	出石	0.133
浅口市	寄島	0.132
津山市	津山	0.128
赤磐市	熊山	
吉備中央町	吉備高原	

(3) 光化学オキシダント情報及び注意報の発令状況

大気汚染防止法及び岡山県大気汚染緊急時対策実施要綱に基づく光化学オキシダント情報（1時間値が0.10ppm以上で継続が予想される場合等）及び注意報（1時間値が0.12ppm以上で継続が予想される場合）の地域別の発令状況は、表-14のとおりである。

平成29年度は、情報のみ36回（日数8日）及び注意報14回（日数8日）の計50回（日数16日）発令された。

表-14 オキシダント情報・注意報発令状況

（単位：回）

地域	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報
岡山市	3	5	0	1	4	2	1	0	1	1
倉敷市	5	3	2	1	7	2	7	3	3	4
津山市	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
玉野市	1	2	0	0	2	0	1	0	1	0
笠岡市	2	0	0	0	5	2	6	1	0	0
井原市	8	0	1	0	6	0	2	1	2	0
総社市	3	0	6	0	3	1	1	2	3	2
高梁市	6	0	4	0	1	0	0	0	0	1
新見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備前市	6	1	4	0	2	4	1	0	4	0
瀬戸内市	2	3	0	0	3	0	0	0	0	0
赤磐市	6	2	4	0	3	2	1	0	2	1
真庭市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美作市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浅口市	8	0	1	0	8	1	4	5	4	2
和気町	6	2	4	0	3	2	1	0	3	1
早島町	5	0	1	0	6	1	2	0	3	0
里庄町	2	0	0	0	5	0	4	1	0	0
矢掛町	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0
新庄村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鏡野町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
勝央町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈義町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西粟倉村	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
久米南町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
美咲町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
吉備中央町	5	0	6	0	1	1	2	0	2	2
合計	73	18	33	2	60	18	33	14	36	14
発令日数	14日	7日	9日	1日	11日	9日	9日	7日	8日	8日

## 6 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

二酸化窒素について、平成29年度は、一般局45局及び自排局11局の計56局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した56局について、環境基準の達成状況は表-15のとおりであり、全ての測定局で環境基準を達成した。

また、環境基準のゾーン内（日平均値の年間98%値が0.04～0.06ppmの範囲）にある測定局は1局、ゾーン未満（日平均値の年間98%値が0.04ppm未満）にある測定局は55局であった。

これらのうち、環境基準のゾーン内にある測定局は、自排局の長津局（早島町）であった。

表-15 二酸化窒素の環境基準の達成状況

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
測定局	局 数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (45)
	達成局数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (45)
	ゾーン内局数	2 ( 0)	1 ( 0)	2 ( 0)	0 ( 0)	1 ( 0)
達成率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の局を除く。

2 ( )内は一般局に係るもので内数。

3 全国達成率は一般局に係るもの。

### (2) 地域評価

昭和52年度において、環境基準のゾーン内にあると判定された地域の動向は、表-16のとおりであり、平成29年度も前年度に続いて両地域ともゾーン未満であった。

表-16 二酸化窒素の地域区分別の評価

(単位：ppm)

地 域	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
岡山市	0.029	0.027	0.025	0.022	0.025
倉敷市	0.034	0.032	0.030	0.028	0.031

注) 一般局における日平均値年間98%値の上位3局の平均値

### (3) 濃度上位測定局

平成29年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-17のとおりであり、年平均値は、一般局では塩生局、豊洲局及び監視センター局（いずれも倉敷市）が、自排局では青江局（岡山市）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では監視センター局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表-17 二酸化窒素の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

#### ① 一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	塩生	0.015	倉敷市	監視センター	0.032
倉敷市	豊洲		倉敷市	豊洲	0.031
倉敷市	監視センター		倉敷市	茶屋町	0.029
倉敷市	松江	0.014	倉敷市	春日	0.028
岡山市	出石	0.013	倉敷市	塩生	
倉敷市	茶屋町				

#### ② 自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
岡山市	青江	0.023	早島町	長津	0.040
早島町	長津	0.022	岡山市	青江	0.039
備前市	伊部	0.018	備前市	伊部	0.031
倉敷市	駅前	0.015	倉敷市	駅前	0.030
倉敷市	大高	0.014	倉敷市	大高	0.028
笠岡市	大磯		倉敷市	西坂	

### (4) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成20～29年度）継続して測定している50局（一般局39局及び自排局11局）における年平均値の推移は図-6のとおりであり、低下傾向が継続している状況であった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図-7のとおりであり、横ばいであった。

さらに、平成28年度から29年度までの2年間継続して測定している54局の年平均値の状況は表-18のとおりである。

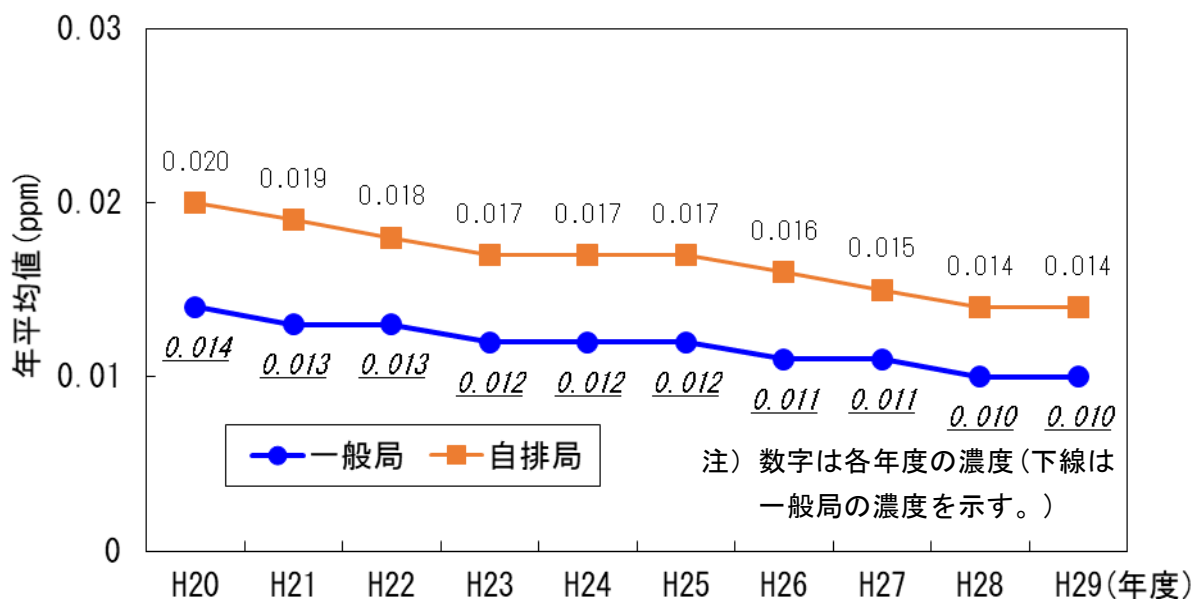


図-6 二酸化窒素濃度の年平均値の推移 (過去10年間)

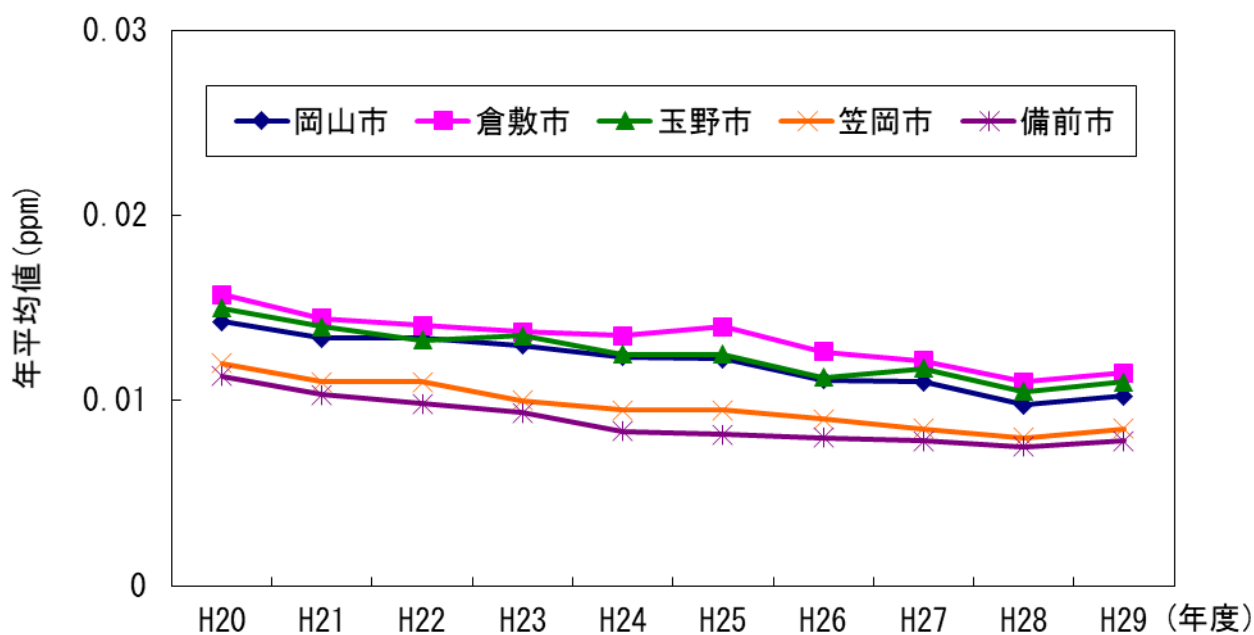


図-7 二酸化窒素濃度の地域別年平均値の推移 (一般局)

表-18 平成28~29年度継続測定局における年平均値の状況

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
一般局	0局	18局	24局	1局	0局
自排局	0局	3局	6局	2局	0局



## 7 微小粒子状物質 (PM2.5)

微小粒子状物質について、平成29年度は、一般局20局及び自排局3局の計23局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した23局について、環境基準の達成状況は表-19のとおりであり、10局で環境基準を達成した。

また、長期基準（年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を達成した測定局は13局、短期基準（日平均値の年間98%値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を達成した測定局は10局であった。

表-19 微小粒子状物質の環境基準達成状況

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
測定局	局 数	13	19	19	21	23
	達成局数	0	1	1	15	10
	長期基準達成局数	0	1	7	15	13
	短期基準達成局数	0	6	1	17	10
達成率	岡 山 県	0 %	5.3%	5.3%	71.4%	43.5%
	全 国	16.1%	37.8%	74.5%	88.7%	—

注) 1 年間測定日数が250日未満の局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るもの。

3 長期基準と短期基準の両基準を達成した場合に環境基準を達成したと評価する。

### (2) 濃度上位測定局

平成29年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-20のとおりであり、年平均値は、一般局では松江局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では早島局（早島町）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表-20 微小粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

#### ①一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
倉敷市	松江	19.2	早島町	早島	43.9
早島町	早島	16.9	倉敷市	松江	42.6
笠岡市	茂平	16.4	笠岡市	茂平	39.7
倉敷市	塩生	15.9	倉敷市	塩生	39.1
倉敷市	監視センター	15.7	倉敷市	監視センター	38.3

#### ②自排局

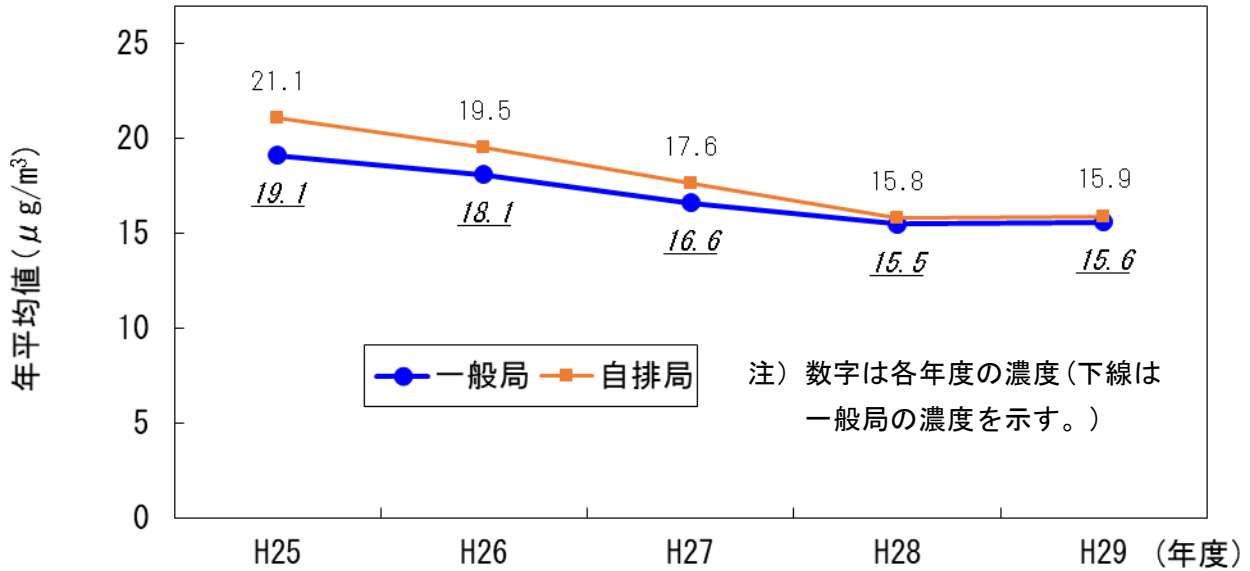
年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
早島町	長津	17.5	早島町	長津	44.7
倉敷市	大高	16.1	倉敷市	大高	40.4
岡山市	南方	14.2	岡山市	南方	35.2

### (3) 年平均値の経年変化

過去5年間（平成25～29年度）継続して測定している13局（一般局10局及び自排局3局）における年平均値の推移は図－8のとおりであり、低下している状況であった。

また、平成28年度から29年度までの2年間継続して測定している20局の年平均値の状況は表－21のとおりである。

図－8 微小粒子状物質濃度の年平均値の推移（過去5年間）



表－21 平成28～29年度継続測定局における年平均値の状況

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
5.0 μg/m³以上	4.9 μg/m³以内		4.9 μg/m³以内	5.0 μg/m³以上
0局	15局	0局	5局	0局

## 8 非メタン炭化水素 (NMHC)

非メタン炭化水素について、平成29年度は、一般局4局及び自排局9局の計13局で測定した。

### (1) 測定結果の評価

炭化水素の環境基準は定められていないが、大気中の炭化水素濃度の指針値と対比すると、平成29年度は、五明局、西祖局（以上岡山市）、監視センター局（倉敷市）及び久世局（真庭市）を除く9局において、指針値の上限値（0.31ppmC）を超える日が出現した。

### (2) 年平均値の経年変化

年平均値の推移は表-22のとおりである。

表-22 非メタン炭化水素の年平均値の推移

(単位：ppmC)

地域	測定局	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
岡山市	興除	一般局	0.12	0.12	0.13	0.12	0.11
	五明		0.13	0.09	0.13	0.09	0.08
	南方	自排局	0.20	0.16	0.12	0.09	0.08
	青江		0.30	0.29	0.23	0.19	0.22
	西祖		0.09	0.09	0.09	0.07	0.07
倉敷市	倉敷美和	一般局	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12
	監視センター		0.14	0.13	0.13	0.11	0.13
	駅前	自排局	0.17	0.16	0.17	0.14	0.14
玉野市	用吉	自排局	0.09	0.09	0.12	0.11	0.09
笠岡市	大磯	自排局	0.14	0.13	0.12	0.10	0.11
備前市	伊部	自排局	0.10	0.09	0.09	0.08	0.08
真庭市	久世	自排局	0.08	0.07	0.07	0.06	0.06
早島町	長津	自排局	0.22	0.20	0.20	0.20	0.19

## II 大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度）

県内の道路周辺や市街地等22地点において、一般環境における大気中アスベスト濃度について調査を実施（岡山市内の地点については岡山市が、倉敷市内の地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。（図－9参照）

測定結果は、表－23のとおりであり、一般環境における環境基準等は定められていないが、いずれの地点においても、アスベスト以外の繊維も含む総繊維数濃度に、特に問題は認められなかった。

表－23 一般環境における大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度）

① 県の調査地点

調査地点	濃度(本/L)	
	1回目	2回目
津山市山下	0.070	0.070
津山市椿高下	0.056	0.056
玉野市玉	0.064	ND
玉野市和田	0.11	ND
笠岡市六番町	0.088	ND
笠岡市笠岡	0.081	ND
新見市高尾	0.056	0.056
新見市新見	0.070	0.056
備前市東片上	0.081	0.056
備前市西片上	0.056	0.056
早島町早島	0.081	ND
早島町前潟	0.081	0.056
吉備中央町吉川(a)	ND	ND
吉備中央町吉川(b)	0.070	ND

② 岡山市及び倉敷市の調査地点

調査地点	濃度 (本/L)
岡山市南区青江(a)	0.10
岡山市南区青江(b)	0.087
岡山市北区田中(a)	0.070
岡山市北区田中(b)	0.070
岡山市中区国府市場(a)	0.056
岡山市中区国府市場(b)	0.070
倉敷市松江	ND
倉敷市玉島阿賀崎	ND

注) 1 総繊維数濃度 : 位相差顕微鏡によって繊維状に見える粒子の計数結果から算出したもの。

2 ND : 繊維未検出（検出下限値は0.056本/L）

3 ①県の調査地点 : 同一地点で2回（7～8月（1回目）、1～2月（2回目））の調査を実施した。

4 (a), (b) : 同一大字内の別地点で調査を実施した。



図－9 一般環境における大気中アスベスト濃度の調査地点

### Ⅲ 有害大気汚染物質の環境調査結果

県内の有害大気汚染物質による大気の汚染状況を把握するため、平成9年度から岡山市及び倉敷市と連携して環境調査を実施しているが、平成29年度の調査結果は次のとおりであった。

#### 1 調査対象物質

環境省が定めている「優先取組物質」（健康へのリスクがある程度高いと考えられる物質）23物質のうち、ダイオキシン類を除くジクロロメタン等22物質

#### 2 調査方法

年12回、連続24時間のサンプリングを行い、年平均値を算出した。

#### 3 調査地点・調査主体等

表-24 調査地点及び調査主体

No	調査地点	所在地	地域分類	調査主体
1	長津測定局	都窪郡早島町早島	沿道	岡山県
2	茂平測定局	笠岡市茂平	発生源周辺	
3	美作県民局	津山市山下	一般環境	
4	日比測定局	玉野市明神町	発生源周辺	
5	南輝小学校	岡山市南区南輝	発生源周辺	岡山市
6	陵南小学校	岡山市北区東花尻	一般環境	
7	青江測定局	岡山市南区青江	沿道	
8	南方測定局	岡山市北区南方	沿道	
9	西大寺測定局	岡山市東区西大寺上	一般環境	
10	津高地域センター	岡山市北区栢谷	一般環境	倉敷市
11	倉敷美和測定局	倉敷市美和	一般環境	
12	松江測定局	倉敷市松江	発生源周辺	
13	塩生測定局	倉敷市児島塩生	発生源周辺	
14	春日測定局	倉敷市水島北春日町	発生源周辺	
15	乙島東小学校	倉敷市玉島乙島	発生源周辺	
16	呼松測定局	倉敷市呼松	発生源周辺	
17	環境監視センター	倉敷市水島東千鳥町	発生源周辺	

#### 4 調査結果の評価

##### (1) 環境基準設定物質

環境基準の設定されている4物質（ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン）について、全ての地点で環境基準を達成した。

##### (2) 指針値設定物質

指針値の設定されている9物質のうち8物質（アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ニッケル化合物、マンガン及びその化合物、水銀及びその化合物）については、全ての地点で指針値に適合したが、ヒ素及びその化合物については、日比測定局で指針値（6 ng/m<sup>3</sup>）に適合していなかった。

##### (3) 地点別の調査結果

地点別の調査結果は、表-25のとおりである。

## 【参考】

### ○有害大気汚染物質

大気汚染防止法第2条第13項において、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質で大気汚染の原因となるもの（ばい煙及び特定粉じんを除く。）と規定されている。

### ○優先取組物質

中央環境審議会において、健康影響の未然防止の見地から、「有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質」を幅広く選定したリスト（248物質）を作成し、同リストの中から、大気汚染による人の健康被害が生じるおそれがある程度高いと考えられる物質（優先取組物質）として、次の23物質を指定している。

No	対象物質名	環境基準 (指針値)
1	アクリロニトリル	(2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
2	塩化ビニルモノマー	(10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
3	クロロホルム	(18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
4	1,2-ジクロロエタン	(1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
5	ジクロロメタン	150 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
6	テトラクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
7	トリクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
8	1,3-ブタジエン	(2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
9	ベンゼン	3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
10	塩化メチル	—
11	トルエン	—
12	酸化エチレン	—
13	アセトアルデヒド	—
14	ホルムアルデヒド	—
15	ニッケル化合物	(25 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
16	ヒ素及びその化合物	(6 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
17	ベリリウム及びその化合物	—
18	マンガン及びその化合物	(140 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
19	クロム及び三価クロム化合物	—
20	六価クロム化合物	—
21	水銀及びその化合物	(40 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
22	ベンゾ[a]ピレン	—
23	ダイオキシン類*	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$

※ ダイオキシン類対策特別措置法に基づき別途対応している。

表-25 平成29年度有害大気汚染物質環境調査結果

調査主体		岡山県				岡山市					
調査地点		長津 測定局	茂平 測定局	美作 県民局	日比 測定局	南輝 小学校	陵南 小学校	青江 測定局	南方 測定局	西大寺 測定局	津高地域 センター
物質名 (単位)											
アクリロニトリル	μg/m <sup>3</sup>	0.044	0.026	0.022	0.021	0.047	0.030	—	—	—	—
塩化ビニルモノマー	μg/m <sup>3</sup>	0.018	0.013	0.013	0.030	0.020	0.016	—	—	—	—
クロロホルム	μg/m <sup>3</sup>	0.14	0.14	0.15	0.16	0.20	0.19	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	0.13	0.13	0.12	0.14	0.13	0.13	—	—	—	—
ジクロロメタン	μg/m <sup>3</sup>	0.62	0.74	2.6	0.62	0.66	0.67	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.039	0.030	0.040	0.054	0.049	0.040	—	—	—	—
トリクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.035	0.045	0.032	0.023	0.15	0.050	—	—	—	—
1,3-ブタジエン	μg/m <sup>3</sup>	0.075	0.034	0.040	0.040	0.083	0.066	—	—	—	—
ベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	1.2	1.2	0.77	1.1	1.1	1.0	—	—	—	—
塩化メチル	μg/m <sup>3</sup>	1.2	1.1	1.1	1.2	1.8	1.7	—	—	—	—
トルエン	μg/m <sup>3</sup>	4.8	4.3	3.9	4.0	5.3	9.2	—	—	—	—
酸化エチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.046	0.036	0.030	0.072	0.071	0.064	0.12	0.064	0.061	0.072
アセトアルデヒド	μg/m <sup>3</sup>	1.6	1.0	1.1	0.97	2.0	2.1	2.1	2.3	1.9	1.8
ホルムアルデヒド	μg/m <sup>3</sup>	2.0	1.6	2.0	1.8	2.3	2.2	2.3	2.5	2.2	1.8
ニッケル化合物	ng/m <sup>3</sup>	5.3	4.1	1.8	6.5	4.3	3.5	—	—	—	—
ヒ素及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	2.5	2.2	1.2	6.4	2.5	1.9	—	—	—	—
ベリリウム及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	0.030	0.029	0.012	0.026	0.015	0.017	—	—	—	—
マンガン及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	99	60	12	84	48	61	—	—	—	—
クロム及び三価クロム化合物	ng/m <sup>3</sup>	5.8	3.8	1.3	2.8	4.8	5.2	—	—	—	—
六価クロム化合物											
水銀及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	2.0	2.0	1.8	2.0	2.2	2.1	—	—	—	—
ベンゾ[a]ピレン	ng/m <sup>3</sup>	0.44	0.57	0.11	0.42	0.45	0.31	—	—	—	—

(備考) 1 年12回、連続24時間のサンプリングを行い、年平均値を算出した。

2 クロム及び三価クロム化合物と六価クロム化合物は個別の分析が困難なため、クロム及びその化合物(全クロム)として分析した。



倉敷市							環境基準 (指針値)
倉敷美和 測定局	松江 測定局	塩生 測定局	春日 測定局	乙島東 小学校	呼松 測定局	環境監視 センター	
0.032	0.31	0.11	0.033	0.054	0.23	0.045	(2以下)
0.028	0.048	0.035	0.014	0.026	0.036	0.029	(10以下)
0.22	0.22	0.27	0.21	0.18	0.22	0.21	(18以下)
0.16	0.42	0.17	0.17	0.17	0.24	0.16	(1.6以下)
0.89	1.0	0.95	0.66	0.79	0.82	0.94	150以下
0.082	0.38	0.084	0.066	0.12	0.26	0.12	200以下
0.071	0.71	0.13	0.072	0.067	0.72	0.072	200以下
0.070	0.17	0.069	0.060	0.076	0.19	0.079	(2.5以下)
1.1	2.3	1.4	1.3	1.1	1.8	1.5	3以下
1.4	1.4	1.4	1.3	1.8	1.4	1.4	—
4.7	8.6	4.1	7.2	7.1	4.2	5.0	—
0.074	0.094	—	—	—	—	—	—
2.4	2.7	—	—	—	—	—	—
3.9	3.9	—	—	—	—	—	—
1.8	12	3.8	—	—	—	—	(25以下)
0.8	1.9	—	—	—	—	—	(6以下)
0.0067	0.023	—	—	—	—	—	—
62	95	—	—	—	—	—	(140以下)
2.4	14	—	—	—	—	—	—
1.9	2.4	2.1	—	—	—	—	(40以下)
0.20	1.4	—	—	—	—	—	—



図-10 有害大気汚染物質環境調査 (H29年度) 地点図



## IV ダイオキシン類の環境調査結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、国、岡山市、倉敷市と連携してダイオキシン類による環境の汚染状況の調査を実施しているが、平成29年度の調査結果は次のとおりであった。

### 1 調査方法

四半期に1回、連続7日間のサンプリングを行い、年4回の測定値から年間平均値を算出した。

### 2 調査結果の概要

表-26 調査結果の概要 (単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

調査主体	調査地点数	平均値	濃度範囲	環境基準
岡山県	8	0.018	0.0079～0.044	0.6以下
岡山市	3			
倉敷市	2			

注) 1 濃度範囲の数値は、各地点の年4回の調査結果の平均値である。  
注) 2 環境省が調査している倉敷美和測定局の結果は公表されていない。

### 3 調査結果の評価

全ての地点で環境基準を達成した。

### 4 参考

#### (1) 調査地点ごとの調査結果

調査地点ごとの調査結果は、表-27のとおりである。

表-27 平成29年度調査結果 (単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

No.	調査地点		春期	夏期	秋期	冬期	平均値	調査主体
	名称	所在地						
1	宇野港管理事務所	玉野市宇野	0.011	0.0088	0.017	0.020	0.014	岡山県
2	総社測定局	総社市中央	0.019	0.0056	0.011	0.013	0.012	
3	茂平測定局	笠岡市茂平	0.012	0.0089	0.031	0.019	0.018	
4	高梁地域事務所	高梁市落合町	0.0065	0.0058	0.010	0.0091	0.0079	
5	新見測定局	新見市金谷	0.057	0.0050	0.0088	0.0073	0.020	
6	美作県民局	津山市山下	0.021	0.0089	0.026	0.022	0.019	
7	真庭市役所	真庭市久世	0.018	0.0061	0.0075	0.0091	0.010	
8	勝英地域事務所	美作市入田	0.0051	0.0066	0.011	0.011	0.0084	
9	南輝小学校	岡山市南区南輝	0.047	0.029	0.059	0.039	0.044	岡山市
10	陵南小学校	岡山市北区東花尻	0.028	0.016	0.0080	0.020	0.018	
11	岡山市東区役所瀬戸支所	岡山市東区瀬戸町	0.017	0.014	0.0082	0.014	0.013	
12	松江測定局	倉敷市松江	0.017	0.018	0.028	0.024	0.022	倉敷市
13	豊洲測定局	倉敷市西田	0.019	0.019	0.044	0.015	0.024	
—	倉敷美和測定局	倉敷市美和	—	0.042	—	0.037	0.040	環境省

(備考) 1 環境基準は、0.6 pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下(年間平均値)である。  
2 試料はいずれも1週間連続採取によるもので、調査時期は次表のとおりである。  
3 倉敷美和測定局については平成28年度の調査結果である。

(2) 調査時期

調査時期は表-28のとおりであり、試料についてはいずれも1週間連続採取である。

表-28 調査時期

No.	調査地点	春 期	夏 期	秋 期	冬 期
1	宇野港管理事務所	H29. 5. 9~16	H29. 8. 9~16	H29. 11. 6~13	H30. 2. 7~14
2	総社測定局	H29. 5. 9~16	H29. 8. 9~16	H29. 11. 6~13	H30. 2. 7~14
3	茂平測定局	H29. 5. 9~16	H29. 8. 9~16	H29. 11. 6~13	H30. 2. 7~14
4	高梁地域事務所	H29. 5. 9~16	H29. 8. 9~16	H29. 11. 6~13	H30. 2. 7~14
5	新見測定局	H29. 5. 10~17	H29. 8. 10~17	H29. 11. 7~14	H30. 2. 8~15
6	美作県民局	H29. 5. 10~17	H29. 8. 10~17	H29. 11. 7~14	H30. 2. 8~15
7	真庭市役所	H29. 5. 10~17	H29. 8. 10~17	H29. 11. 7~14	H30. 2. 8~15
8	勝英地域事務所	H29. 5. 10~17	H29. 8. 10~17	H29. 11. 7~14	H30. 2. 8~15
9	南輝小学校	H29. 5. 8~15	H29. 8. 16~23	H29. 11. 13~20	H30. 2. 7~14
10	陵南小学校	H29. 5. 8~15	H29. 8. 16~23	H29. 11. 13~20	H30. 2. 7~14
11	岡山市東区役所瀬戸支所	H29. 5. 8~15	H29. 8. 16~23	H29. 11. 13~20	H30. 2. 7~14
12	松江測定局	H29. 5. 26~6. 2	H29. 8. 4~11	H29. 11. 10~17	H30. 2. 16~23
13	豊洲測定局	H29. 5. 26~6. 2	H29. 8. 4~11	H29. 11. 10~17	H30. 2. 16~23
—	倉敷美和測定局	—	H28. 7. 28~8. 4	—	H29. 1. 26~2. 2



図-11 ダイオキシン類環境調査地点

## V 酸性雨の調査結果

### 1 調査の概要

県内の酸性雨の実態を把握するため、県内4地点で調査を実施（岡山市内の地点については岡山市が、倉敷市内の地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。

#### (1) 測定地点

三野浄水場（岡山市）、環境監視センター（倉敷市）、井笠地域事務所（笠岡市）、美作県民局（津山市）の計4地点。（図-12 参照）

#### (2) 測定回数

各調査地点において、月に2回程度の頻度で試料を採取し、測定を実施した。

### 2 測定結果

各地点における pH の測定値の年平均値は表-29 のとおり、年平均値の推移は図-13 のとおりであった。

調査結果は、酸性の状態が継続しているが、酸性度の著しい変化は見られていない。

表-29 酸性雨の測定結果

調査地点	平成29年度 調査結果	過去 <sup>※</sup> の測定結果（平成2年度～28年度）	
		最小値～最大値	平均値
三野浄水場	4.8	4.6 ～ 5.1	4.8
環境監視センター	5.2	4.7 ～ 5.5	5.3
井笠地域事務所	5.2	4.6 ～ 5.7	5.1
美作県民局	4.9	4.4 ～ 5.0	4.8

※ 岡山市は平成23年度以降、倉敷市は平成24年度以降の測定結果

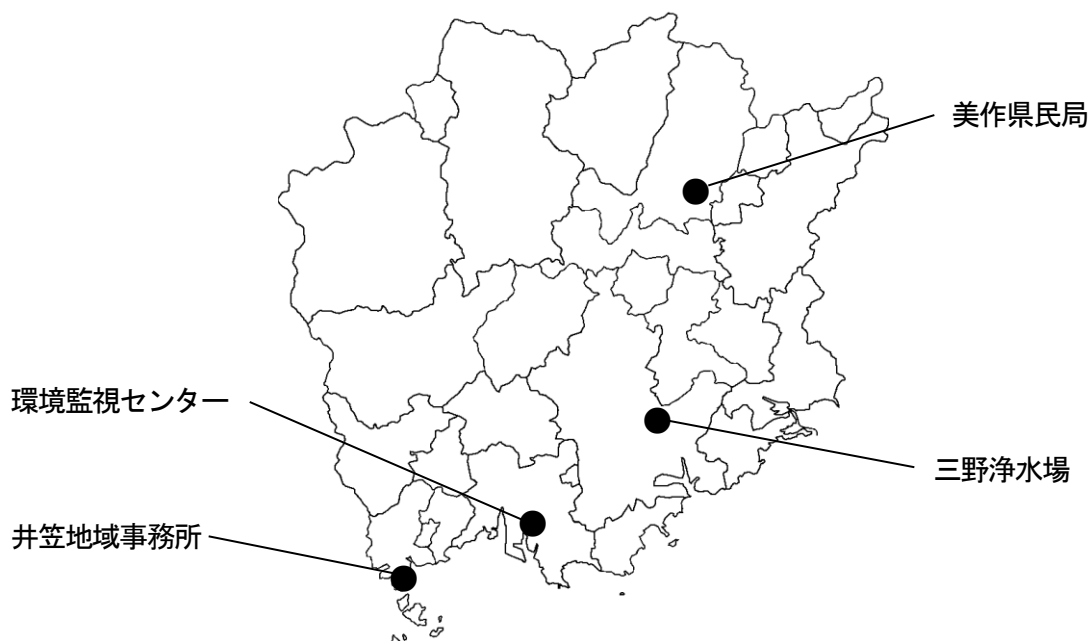


図-12 酸性雨の測定地点

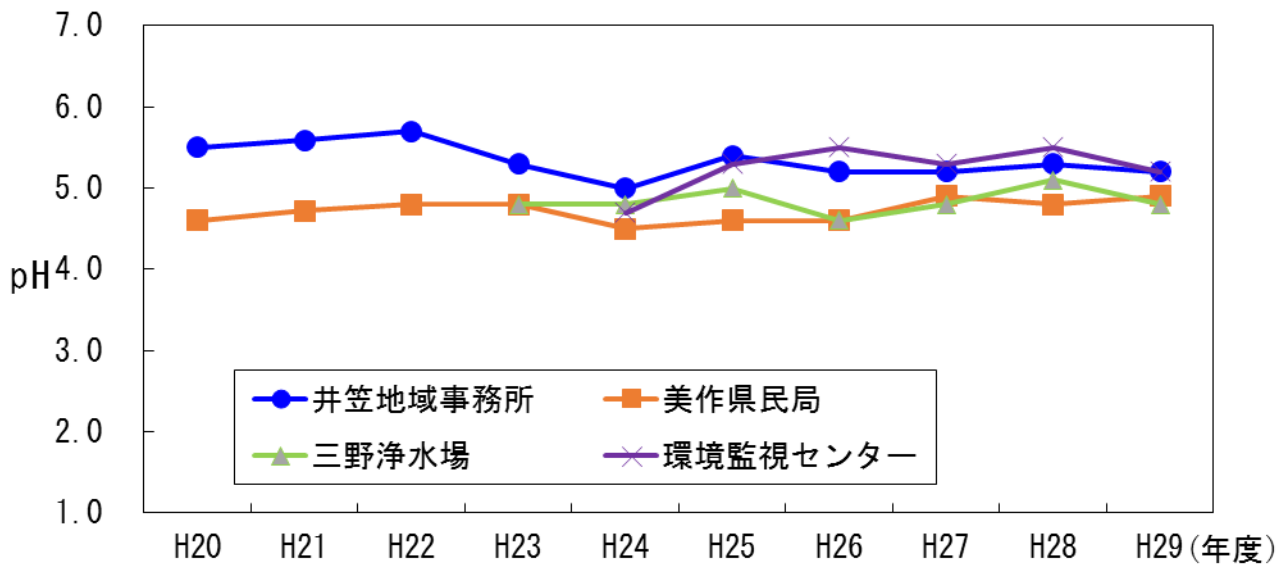


図-13 各地点における酸性雨の年平均値の推移

**【参考】酸性雨**

化石燃料の燃焼に伴い、硫黄酸化物や窒素酸化物が大気中に放出され、これらが酸化されて硫酸や硝酸となり、酸性を示す雨として降下する現象をいう。

なお、雨水中には、大気中に存在する二酸化炭素が炭酸として溶解しているため、汚染物質が含まれていない状態でも pH（水素イオン濃度指数）は、5.6 程度の酸性となっている。このことから、pH が 5.6 よりも低い雨水を酸性雨と定義している。





## VI 資 料

- 1 大気汚染に係る環境基準等について
- 2 測定結果又は調査結果の評価について
- 3 測定結果
- 4 環境大気測定局一覧
- 5 環境大気測定局配置図



# 1 大気汚染に係る環境基準等について

## (1) 環境基準

大気汚染に係る環境基準は、環境基本法第16条第1項に基づく環境庁告示により、次のように定められている。

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	非分散型赤外線分析計を用いる方法
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が、0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること	濾過捕集による重量濃度測定法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること	ザルトマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m <sup>3</sup> 以下であること	微小粒子状物質による大気汚染の状況を的確に把握することができると思われる場所において、濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法

(備考)

- 1 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下のものをいう。
- 2 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。
- 3 微小粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が2.5μmの粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。

(平成9年2月4日環境庁告示第4号)

物質	環境上の条件	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m <sup>3</sup> 以下であること	キャニスター若しくは捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m <sup>3</sup> 以下であること	

(2) 光化学オキシダント生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針

大気中炭化水素濃度の指針は、光化学オキシダントの環境基準を達成するうえで必要とされる炭化水素の排出の抑制に当たっての行政上の目標として、中央公害対策審議会が示したものである。(昭和51年8月13日中央公害対策審議会答申)

物質	非メタン炭化水素
指針	光化学オキシダントの日最高1時間値0.06ppmに対応する午前6時から9時までの非メタン炭化水素の3時間平均値は、0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。
測定方法	水素炎イオン化検出器を用いた直接法

(3) 指針値(環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値)

有害性評価に係るデータの科学的信頼性に制約がある場合も含めて、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るために設定されたものであり、環境基本法第16条に基づき定められている行政目標としての環境基準とは性格及び位置付けが異なるものである。

(平成15年9月30日環管総発第030930004号)

物質	アクリロニトリル	塩化ビニルモノマー	水銀	ニッケル化合物
指針値	年平均値2μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値10μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値0.04μgHg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値0.025μgNi/m <sup>3</sup> 以下

(平成18年12月20日環水大総発第061220001号)

物質	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	1,3-ブタジエン
指針値	年平均値18μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値1.6μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値2.5μg/m <sup>3</sup> 以下

(平成22年10月15日環水大総発第101015002号外)

(平成26年5月1日環水大総発第1405011号)

物質	ヒ素及び無機ヒ素化合物	物質	マンガン及び無機マンガン化合物
指針値	年平均値6ngAs/m <sup>3</sup> 以下	指針値	年平均値0.14μgMn/m <sup>3</sup> 以下

(4) ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準

ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法第7条に基づき、環境庁告示により次のように定められている。

物質	ダイオキシン類
基準値	年間平均値として0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
測定方法	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

(5) 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

(6) 環境基準の達成期間

- ア 一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント又は微小粒子状物質に係る環境基準は維持され、又は早期に達成されるよう努めるものとする。
- イ 二酸化硫黄に係る環境基準は、維持され、又は原則として5年以内において達成されるよう努めるものとする。
- ウ 二酸化窒素に係る環境基準は
  - (a) 1時間値の1日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、1時間値の1日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として7年以内とする。
  - (b) 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則として、このゾーン内において、現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。
- エ ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。
- オ ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準の達成期間については、環境基準が達成されていない地域にあっては、可及的速やかに達成されるよう努めることとする。また、環境基準が現に達成されている地域又は環境基準が達成された地域にあっては、その維持に努めることとする。

## 2 測定結果又は調査結果の評価について

### (1) 共通事項（用語等）

#### ア 1時間値

1時間の平均濃度

#### イ 1日平均値（日平均値）

1日24時間の測定結果の平均値

ただし、1日のうち欠測が4時間を超えるときは、1日平均値に係る集計から除外している。

#### ウ 有効測定日数

1日のうち20時間以上測定が行われた日数

#### エ 年平均値（有害大気汚染物質及びダイオキシン類を除く。）

1年間の測定結果（PM2.5は1日平均値、それ以外の項目は1時間値）の平均値（1年間は平年で8,760時間）

ただし、1年間の測定結果がPM2.5は250日未満、それ以外の項目は6,000時間未満のものは参考にとどめている。（日平均値の2%除外値、日平均値の年間98%値についても同じ）

#### オ 年平均値（有害大気汚染物質に限る。）

年12回（1回当たり連続24時間）の測定結果の平均値

#### カ 年平均値（ダイオキシン類に限る。）

四半期に1回（1回当たり連続7日間）、年4回の測定結果の平均値

#### キ 日平均値の年間2%除外値

1年間に得られた1日平均値を整理し、高い方から2%の範囲内にあるもの（365日分の1日平均値がある場合は7日分の測定値）を除外した残りの最高1日平均値をいう。

#### ク 日平均値の年間98%値

1年間に得られた1日平均値を整理し、低い方から98%に相当する（365日分の1日平均値があれば358番目の）1日平均値をいう。

#### ケ 長期的評価

主として1年を単位とする平均的な評価で、地域における汚染の実態、推移を把握するもので、一般に環境基準の達成、非達成をいう場合は長期的評価を指す。地域の汚染の評価、規制を実施するための地域の指定等も長期的評価に基づいて行われ、また、総量規制を実施するためのシミュレーション調査でも、長期的評価を満足させることを目標として計算が行われることが多い。

#### コ 短期的評価

1時間値、1日平均値について測定結果を環境基準に比較して行う評価方法で、時間ごと、日ごとの高濃度の出現をチェックするのに利用される。

#### サ 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については適用されない。

また、年間における測定時間が6,000時間に満たない測定局については、環境基準による大気汚染の評価の対象としない。

## (2) 物質別評価方法

### ア 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

#### ○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

#### ○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

### イ 一酸化炭素 (CO)

#### ○長期的評価

日平均値の2%除外値が10ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

#### ○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

### ウ 浮遊粒子状物質 (SPM)

#### ○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>を超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

#### ○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

### エ 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

#### ○環境基準の達成状況

日平均値の年間98%値が0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。

#### ○地域評価

新基準適用の際、環境庁が汚染のレベルで地域を区分するのに用いた判定の方法である。

一般環境大気測定局のうち、日平均値の年間98%値の上位3局の平均値で評価を行い、これにより0.06ppmを超える地域、0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内地域を区分し、対策を行う根拠としたもの。

### オ 光化学オキシダント (Ox)

昼間(6時から20時まで)の1時間値が全て0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。これは光化学オキシダントの性格上、光化学反応の起き易いのは日射のある昼間のみであることにより、昭和49年度に改められたものである。

### カ 微小粒子状物質 (PM<sub>2.5</sub>)

長期基準及び短期基準の両基準を達成した場合に環境基準達成とする。

#### ○長期基準

年平均値が15μg/m<sup>3</sup>以下であること。

#### ○短期基準

日平均値の年間98%値が35μg/m<sup>3</sup>以下であること。

### キ 非メタン炭化水素 (NMHC)

非メタン炭化水素とは、メタン (CH<sub>4</sub>) 以外の炭化水素をいう。一般環境中では、炭化水素の70~80%がメタンであり、これは人為的な発生とともに、微生物等による自然発生的なものも多い。(はっ酵及び腐敗等)

中央公害対策審議会（現中央環境審議会）の指針値は、炭化水素自体の影響を考慮したものでなく、光化学オキシダント生成の原因物質として検討、提示されたものである。

したがって、光化学オキシダント生成にはほとんど関与しないメタンを除いた他の炭化水素に着目しており、さらに光化学反応が日光の紫外線により励起されることを考慮して、6時から9時までの3時間平均値を評価の対象としている。また、0.20ppmC～0.31ppmCと幅をもって示されているのは、地域によって相関が異なるという実状に基づくものである。

#### ク ベンゼン

環境基準が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。

なお、環境基準は将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として設定されていることから、同一地点における経年変化を把握することが重要であり、また、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている環境基準の数値とを比較することは不適當であること、1年平均値が基準値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

#### ケ トリクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

#### コ テトラクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

#### サ ジクロロメタン

評価はベンゼンに準じて行う。

#### シ ダイオキシン類

環境基準が年間平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年間の全ての検体の測定値の算術平均値により評価する。

#### ス アクリロニトリル

指針値が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。なお、指針値は環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値として設定されたもので、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている指針値とを比較することは不適當であること、1年平均値が指針値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

#### セ 塩化ビニルモノマー

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### ソ クロロホルム

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### タ 1, 2-ジクロロエタン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### チ 1, 3-ブタジエン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### ツ ニッケル化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### テ ヒ素及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。



**ト マンガン及びその化合物**

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

**ナ 水銀及びその化合物**

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

3 測定結果  
 (1) 二酸化硫黄測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合	
					(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)
一般局	岡山市	江並	65	工	364	8725	0.005	0	0.0
		南輝	65	住	365	8745	0.005	0	0.0
		西大寺	65	住	357	8560	0.004	0	0.0
		出石	65	商	365	8739	0.005	0	0.0
		興除	65	未	365	8739	0.005	0	0.0
		五明	65	未	365	8740	0.005	0	0.0
	倉敷市	春日	67	商	365	8741	0.006	0	0.0
		広江	67	未	365	8736	0.007	1	0.0
		松江	66	工	365	8743	0.006	0	0.0
		呼松	67	住	365	8739	0.006	2	0.0
		宇野津	67	住	362	8693	0.005	1	0.0
		塩生	66	準工	363	8730	0.007	0	0.0
		連島	66	住	365	8745	0.005	0	0.0
		倉敷美和	67	商	365	8741	0.004	0	0.0
		豊洲	67	未	354	8552	0.005	0	0.0
		天城	67	住	365	8743	0.004	0	0.0
		茶屋町	67	未	365	8741	0.004	0	0.0
		郷内	67	住	365	8745	0.004	0	0.0
		西阿知	67	住	365	8743	0.004	0	0.0
		玉島	67	住	365	8745	0.004	0	0.0
		児島	67	商	365	8740	0.005	0	0.0
		田の口	67	準工	365	8738	0.005	0	0.0
		監視センター	66	商	364	8728	0.006	0	0.0
	福田	67	住	365	8746	0.005	0	0.0	
	船穂	100	商	365	8737	0.004	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	364	8720	0.003	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	365	8722	0.006	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	365	8728	0.005	0	0.0
		渋川	67-2	商	365	8721	0.005	0	0.0
		宇野	67-2	商	361	8655	0.005	0	0.0
		日比2丁目	67-2	住	360	8620	0.004	0	0.0
		向日比2丁目	67-2	準工	364	8713	0.008	0	0.0
		後閑	67-2	未	365	8714	0.003	0	0.0
笠岡市	寺間	68	未	363	8632	0.003	0	0.0	
備前市	穂浪	69	商	364	8718	0.003	0	0.0	
	鶴海	69	未	364	8721	0.002	0	0.0	
	東片上	69	住	363	8629	0.001	0	0.0	
	三石	69	商	363	8633	0.002	0	0.0	
	野谷	69	準工	360	8636	0.004	0	0.0	
浅口市	寄島	100	住	365	8725	0.005	0	0.0	
自排局	玉野市	用吉	67-2	商	364	8714	0.004	0	0.0

日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	0.021	0.008	○	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0.025	0.010	○	0	南輝		
0	0.0	0.023	0.008	○	0	西大寺		
0	0.0	0.024	0.009	○	0	出石		
0	0.0	0.030	0.011	○	0	興除		
0	0.0	0.021	0.009	○	0	五明		
0	0.0	0.043	0.012	○	0	春日	倉敷市	
0	0.0	0.156	0.019	○	0	広江		
0	0.0	0.073	0.014	○	0	松江		
0	0.0	0.130	0.016	○	0	呼松		
0	0.0	0.115	0.012	○	0	宇野津		
0	0.0	0.050	0.012	○	0	塩生		
0	0.0	0.033	0.009	○	0	連島		
0	0.0	0.026	0.009	○	0	倉敷美和		
0	0.0	0.038	0.012	○	0	豊洲		
0	0.0	0.032	0.011	○	0	天城		
0	0.0	0.036	0.010	○	0	茶屋町		
0	0.0	0.044	0.011	○	0	郷内		
0	0.0	0.023	0.009	○	0	西阿知		
0	0.0	0.025	0.007	○	0	玉島		
0	0.0	0.041	0.009	○	0	児島		
0	0.0	0.027	0.011	○	0	田の口		
0	0.0	0.061	0.014	○	0	監視センター		
0	0.0	0.036	0.013	○	0	福田		
0	0.0	0.028	0.008	○	0	船穂		
0	0.0	0.014	0.005	○	0	津山	津山市	
0	0.0	0.041	0.012	○	0	日比	玉野市	
0	0.0	0.038	0.010	○	0	向日比1丁目		
0	0.0	0.043	0.011	○	0	渋川		
0	0.0	0.042	0.010	○	0	宇野		
0	0.0	0.036	0.009	○	0	日比2丁目		
0	0.0	0.054	0.016	○	0	向日比2丁目		
0	0.0	0.011	0.005	○	0	後閑	笠岡市	
0	0.0	0.022	0.006	○	0	寺間	備前市	
0	0.0	0.014	0.006	○	0	穂浪		
0	0.0	0.013	0.006	○	0	鶴海		
0	0.0	0.011	0.003	○	0	東片上		
0	0.0	0.020	0.004	○	0	三石		
0	0.0	0.014	0.006	○	0	野谷		
0	0.0	0.039	0.009	○	0	寄島	浅口市	
0	0.0	0.022	0.008	○	0	用吉	玉野市	自排局

(2) 一酸化炭素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(ppm)	(回数)	(%)	(日)	(%)
一般局	倉敷市	倉敷美和	商	364	8726	0.3	0	0.0	0	0.0
自排局	岡山市	青江	準工	363	8678	0.5	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	駅前	商	364	8715	0.4	0	0.0	0	0.0
		大高	住	362	8679	0.3	0	0.0	0	0.0
		西坂(移)	未	363	8681	0.2	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	364	8671	0.3	0	0.0	0	0.0
笠岡市	大磯	準工	363	8661	0.4	0	0.0	0	0.0	

※ (移)は移動局を表す。(以降のページも同じ。)

1時間値が 30ppm以上となった ことがある日数 とその割合		1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 10ppmを 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 10ppmを 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類	
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)				
0	0.0	1.6	0.7	○	0	倉敷美和	倉敷市	一般局	
0	0.0	1.7	0.8	○	0	青江	岡山市	自排局	
0	0.0	2.0	0.7	○	0	駅前	倉敷市		
0	0.0	1.4	0.6	○	0	大高			
0	0.0	1.0	0.5	○	0	西坂(移)			
0	0.0	1.5	0.5	○	0	用吉			玉野市
0	0.0	1.8	0.6	○	0	大磯			笠岡市

(3) 浮遊粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(mg/m <sup>3</sup> )	(時間)	(%)	(日)	(%)
一般局	岡山市	江並	工	361	8688	0.019	0	0.0	0	0.0
		南輝	住	363	8720	0.020	0	0.0	0	0.0
		西大寺	住	359	8640	0.016	0	0.0	0	0.0
		東岡山	住	361	8663	0.016	0	0.0	0	0.0
		出石	商	361	8672	0.018	0	0.0	0	0.0
		興除	未	363	8715	0.023	0	0.0	0	0.0
		吉備	未	363	8713	0.018	0	0.0	0	0.0
		五明	未	363	8702	0.018	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	春日	商	362	8679	0.022	1	0.0	0	0.0
		広江	未	362	8705	0.023	0	0.0	0	0.0
		松江	工	363	8711	0.023	0	0.0	0	0.0
		呼松	住	365	8733	0.022	0	0.0	0	0.0
		塩生	準工	363	8729	0.021	0	0.0	0	0.0
		連島	住	365	8737	0.020	0	0.0	0	0.0
		倉敷美和	商	363	8710	0.021	1	0.0	0	0.0
		天城	住	365	8734	0.019	0	0.0	0	0.0
		茶屋町	未	363	8709	0.021	1	0.0	0	0.0
		郷内	住	365	8738	0.018	1	0.0	0	0.0
		西阿知	住	365	8736	0.019	0	0.0	0	0.0
		玉島	住	365	8737	0.018	0	0.0	0	0.0
		児島	商	365	8735	0.018	0	0.0	0	0.0
		監視センター	商	363	8705	0.019	0	0.0	0	0.0
		福田	住	364	8740	0.019	0	0.0	0	0.0
	庄	未	333	7992	0.014	0	0.0	0	0.0	
	船穂	商	351	8493	0.021	0	0.0	0	0.0	
	津山市	津山	住	363	8709	0.016	0	0.0	0	0.0
	玉野市	日比	住	362	8680	0.024	0	0.0	0	0.0
		渋川	商	363	8705	0.021	0	0.0	0	0.0
		宇野	商	362	8703	0.021	0	0.0	0	0.0
		日比2丁目	住	365	8726	0.020	0	0.0	0	0.0
		向日比2丁目	準工	364	8709	0.020	0	0.0	0	0.0
		後閑	未	363	8702	0.015	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	寺間	未	362	8664	0.025	0	0.0	0	0.0
		茂平	住	341	8280	0.026	0	0.0	0	0.0
	総社市	総社	商	360	8650	0.019	0	0.0	0	0.0
	新見市	新見	準工	361	8672	0.021	0	0.0	0	0.0
	備前市	穂浪	商	364	8719	0.015	0	0.0	0	0.0
		鶴海	未	364	8697	0.028	0	0.0	0	0.0
		東片上	住	363	8691	0.016	0	0.0	0	0.0
		三石	商	363	8708	0.024	0	0.0	0	0.0
野谷		準工	358	8579	0.018	0	0.0	0	0.0	
日生		未	363	8707	0.017	0	0.0	0	0.0	
浅口市	金光	住	361	8686	0.018	0	0.0	0	0.0	
早島町	早島	未	363	8695	0.022	0	0.0	0	0.0	
自排局	岡山市	南方	商	362	8712	0.021	0	0.0	0	0.0
		青江	準工	356	8601	0.022	0	0.0	0	0.0
		西祖	未	363	8720	0.021	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	大高	住	362	8706	0.019	0	0.0	0	0.0
		西坂(移)	未	365	8746	0.020	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	357	8619	0.020	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	大磯	準工	363	8708	0.017	0	0.0	0	0.0
	備前市	伊部	住	363	8707	0.018	0	0.0	0	0.0
	真庭市	久世	未	362	8685	0.016	0	0.0	0	0.0
	早島町	長津	準工	358	8605	0.021	0	0.0	0	0.0

1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(mg/m <sup>3</sup> )	(mg/m <sup>3</sup> )	(有×・無○)	(日)			
0.105	0.045	○	0	江並	岡山市	一般局
0.196	0.054	○	0	南輝		
0.088	0.042	○	0	西大寺		
0.088	0.039	○	0	東岡山		
0.109	0.044	○	0	出石		
0.197	0.063	○	0	興除		
0.140	0.046	○	0	吉備		
0.105	0.045	○	0	五明		
0.241	0.057	○	0	春日	倉敷市	
0.174	0.055	○	0	広江		
0.164	0.063	○	0	松江		
0.161	0.055	○	0	呼松		
0.154	0.047	○	0	塩生		
0.131	0.051	○	0	連島		
0.238	0.053	○	0	倉敷美和		
0.200	0.051	○	0	天城		
0.216	0.050	○	0	茶屋町		
0.236	0.044	○	0	郷内		
0.193	0.050	○	0	西阿知		
0.119	0.047	○	0	玉島		
0.125	0.044	○	0	児島		
0.160	0.050	○	0	監視センター		
0.176	0.047	○	0	福田		
0.090	0.037	○	0	庄		
0.144	0.050	○	0	船穂	津山市	
0.098	0.040	○	0	津山	玉野市	
0.113	0.051	○	0	日比		
0.097	0.045	○	0	洪川		
0.090	0.045	○	0	宇野		
0.104	0.042	○	0	日比2丁目		
0.178	0.050	○	0	向日比2丁目	笠岡市	
0.099	0.029	○	0	後関		
0.161	0.061	○	0	寺間	総社市	
0.131	0.060	○	0	茂平		
0.101	0.048	○	0	総社	新見市	
0.080	0.044	○	0	新見		
0.095	0.044	○	0	穂浪	備前市	
0.105	0.055	○	0	鶴海		
0.083	0.038	○	0	東片上		
0.113	0.051	○	0	三石		
0.100	0.041	○	0	野谷		
0.150	0.048	○	0	日生	浅口市	
0.116	0.044	○	0	金光	早島町	
0.199	0.051	○	0	早島		
0.083	0.047	○	0	南方	岡山市	
0.166	0.049	○	0	青江		
0.138	0.050	○	0	西祖		
0.179	0.044	○	0	大高	倉敷市	
0.187	0.049	○	0	西坂(移)		
0.114	0.045	○	0	用吉	玉野市	
0.108	0.042	○	0	大磯	笠岡市	
0.080	0.041	○	0	伊部	備前市	
0.121	0.040	○	0	久世	真庭市	
0.159	0.049	○	0	長津	早島町	

(4) 光化学オキシダント測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	
				(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)
一般局	岡山市	江並	工	365	5456	0.033	90	472
		南輝	住	365	5457	0.032	86	430
		西大寺	住	365	5449	0.034	95	470
		東岡山	住	364	5427	0.032	74	324
		出石	商	365	5449	0.034	97	494
		興除	未	365	5445	0.030	65	280
		吉備	未	365	5456	0.031	69	303
		五明	未	365	5465	0.034	97	461
	倉敷市	春日	商	365	5451	0.032	69	321
		松江	工	365	5470	0.028	47	167
		塩生	準工	365	5444	0.031	64	265
		連島	住	365	5421	0.034	86	432
		倉敷美和	商	365	5437	0.037	123	673
		天城	住	364	5428	0.029	59	240
		茶屋町	未	362	5387	0.031	75	357
		郷内	住	365	5449	0.032	89	431
		西阿知	住	365	5444	0.034	79	450
		玉島	住	365	5453	0.031	72	370
		児島	商	365	5448	0.033	82	416
		監視センター	商	363	5393	0.028	42	131
		福田	住	365	5472	0.029	66	300
		庄	未	365	5449	0.032	96	485
	船穂	商	365	5471	0.035	84	446	
	真備	未	365	5445	0.035	115	609	
	津山市	津山	住	363	5378	0.033	73	382
	玉野市	日比	住	365	5415	0.035	84	426
		宇野	商	365	5417	0.033	73	360
	笠岡市	茂平	住	365	5397	0.033	96	506
	井原市	井原	住	365	5415	0.036	110	579
	総社市	総社	商	365	5413	0.037	119	651
	高梁市	高梁	住	365	5406	0.031	86	454
	新見市	新見	準工	365	5417	0.030	61	341
	備前市	東片上	住	365	5401	0.034	110	566
		三石	商	365	5408	0.030	85	406
		日生	未	356	5247	0.035	97	472
	赤磐市	熊山	未	365	5411	0.035	103	550
美作市	美作	未	365	5409	0.032	78	395	
浅口市	金光	住	365	5418	0.034	112	599	
	寄島	住	365	5424	0.038	120	635	
早島町	早島	未	365	5395	0.033	89	428	
吉備中央町	吉備高原	住	365	5408	0.038	92	559	
自排局	玉野市	用吉	商	365	5398	0.031	69	347
	笠岡市	大磯	準工	361	5338	0.033	76	401
	真庭市	久世	未	354	5232	0.028	48	252



昼間の1時間値が 0.12ppm以上 の日数と時間数		昼間の 1時間値 の最高値	昼間の 日最高 1時間値 の年平均値	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)			
0	0	0.107	0.049	江並	岡山市	一般局
0	0	0.109	0.048	南輝		
0	0	0.104	0.050	西大寺		
0	0	0.097	0.047	東岡山		
1	2	0.133	0.049	出石		
0	0	0.103	0.045	興除		
0	0	0.110	0.045	吉備		
0	0	0.100	0.050	五明		
0	0	0.100	0.047	春日		
0	0	0.097	0.042	松江		
0	0	0.092	0.045	塩生		
0	0	0.100	0.048	連島		
3	3	0.124	0.053	倉敷美和		
0	0	0.099	0.044	天城		
0	0	0.105	0.046	茶屋町		
0	0	0.106	0.049	郷内		
0	0	0.102	0.049	西阿知		
0	0	0.098	0.047	玉島		
0	0	0.102	0.048	児島		
0	0	0.083	0.041	監視センター		
0	0	0.098	0.044	福田		
1	1	0.126	0.049	庄		
0	0	0.100	0.050	船穂		
1	1	0.122	0.052	真備		
1	2	0.128	0.048	津山	津山市	
0	0	0.104	0.050	日比	玉野市	
0	0	0.101	0.048	宇野		
0	0	0.103	0.050	茂平	笠岡市	
0	0	0.108	0.052	井原	井原市	
3	3	0.139	0.053	総社	総社市	
1	1	0.120	0.049	高梁	高梁市	
0	0	0.099	0.046	新見	新見市	
0	0	0.111	0.052	東片上	備前市	
0	0	0.116	0.049	三石		
0	0	0.103	0.051	日生		
1	3	0.128	0.052	熊山	赤磐市	
0	0	0.112	0.048	美作	美作市	
0	0	0.107	0.051	金光	浅口市	
2	2	0.132	0.053	寄島		
0	0	0.118	0.050	早島	早島町	
2	6	0.128	0.052	吉備高原	吉備中央町	
0	0	0.099	0.046	用吉	玉野市	
0	0	0.112	0.048	大磯	笠岡市	
0	0	0.108	0.044	久世	真庭市	
						自排局

## (5) 窒素酸化物測定結果

## ア 二酸化窒素

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )					
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合	
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間)	(%)
一般局	岡山市	江並	65	工	363	8668	0.011	0.045	0	0.0
		南輝	65	住	362	8665	0.012	0.053	0	0.0
		西大寺	65	住	363	8674	0.010	0.045	0	0.0
		東岡山	65	住	359	8609	0.007	0.037	0	0.0
		出石	65	商	363	8675	0.013	0.049	0	0.0
		興除	65	未	363	8668	0.011	0.049	0	0.0
		吉備	65	未	363	8667	0.009	0.051	0	0.0
	五明	65	未	360	8640	0.009	0.046	0	0.0	
	倉敷市	春日	67	商	363	8690	0.012	0.056	0	0.0
		松江	66	工	364	8702	0.014	0.058	0	0.0
		塩生	66	準工	363	8695	0.015	0.066	0	0.0
		連島	66	住	364	8657	0.011	0.061	0	0.0
		倉敷美和	67	商	362	8665	0.011	0.048	0	0.0
		豊洲	67	未	363	8671	0.015	0.060	0	0.0
		天城	67	住	365	8682	0.011	0.100	0	0.0
		茶屋町	67	未	365	8714	0.013	0.054	0	0.0
		郷内	67	住	359	8626	0.010	0.059	0	0.0
		西阿知	67	住	365	8711	0.010	0.051	0	0.0
		玉島	67	住	362	8676	0.012	0.061	0	0.0
		児島	67	商	364	8705	0.012	0.080	0	0.0
		監視センター	66	商	365	8709	0.015	0.074	0	0.0
		福田	67	住	365	8713	0.011	0.054	0	0.0
		庄	67	未	364	8699	0.010	0.061	0	0.0
	船穂	100	商	365	8710	0.009	0.068	0	0.0	
	真備	100	未	365	8666	0.006	0.047	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	360	8586	0.005	0.028	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	357	8514	0.011	0.060	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	359	8581	0.011	0.078	0	0.0
		渋川	67-2	商	363	8622	0.011	0.085	0	0.0
		宇野	67-2	商	363	8628	0.011	0.084	0	0.0
	笠岡市	寺間	68	未	356	8458	0.007	0.047	0	0.0
		茂平	68	住	355	8468	0.010	0.057	0	0.0
	総社市	総社	100	商	362	8624	0.007	0.051	0	0.0
高梁市	高梁	100	住	361	8619	0.004	0.031	0	0.0	
新見市	新見	100	準工	362	8639	0.004	0.021	0	0.0	
備前市	穂浪	69	商	364	8724	0.008	0.038	0	0.0	
	鶴海	69	未	364	8723	0.006	0.040	0	0.0	
	東片上	69	住	362	8626	0.009	0.041	0	0.0	
	三石	69	商	358	8592	0.011	0.053	0	0.0	
	野谷	69	準工	364	8724	0.008	0.047	0	0.0	
日生	100	未	362	8671	0.005	0.035	0	0.0		
赤磐市	熊山	100	未	357	8494	0.006	0.043	0	0.0	
美作市	美作	100	未	362	8620	0.004	0.027	0	0.0	
浅口市	金光	100	住	357	8487	0.011	0.044	0	0.0	
早島町	早島	100	未	362	8626	0.012	0.056	0	0.0	
自排局	岡山市	南方	65	商	361	8651	0.011	0.045	0	0.0
		青江	65	準工	360	8627	0.023	0.068	0	0.0
		西祖	65	未	362	8672	0.013	0.062	0	0.0
	倉敷市	駅前	67	商	365	8711	0.015	0.061	0	0.0
		大高	67	住	362	8669	0.014	0.051	0	0.0
		西坂(移)	67	未	322	7767	0.013	0.064	0	0.0
	玉野市	用吉	67-2	商	355	8466	0.010	0.042	0	0.0
	笠岡市	大磯	68	準工	339	8073	0.014	0.054	0	0.0
	備前市	伊部	69	住	362	8628	0.018	0.059	0	0.0
	真庭市	久世	100	未	359	8541	0.006	0.034	0	0.0
早島町	長津	100	準工	345	8237	0.022	0.073	0	0.0	

二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )								測定局	市町村	測定局の種類
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数			
(時間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)					
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	南輝		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	西大寺		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.017	0	東岡山		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	出石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	興除		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	吉備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.018	0	五明		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	春日		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	松江		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	塩生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	連島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	倉敷美和		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.031	0	豊洲		
1	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	天城		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	茶屋町		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	郷内		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	西阿知		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	玉島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	児島		
0	0.0	0	0.0	2	0.5	0.032	0	監視センター		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	福田		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	庄		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	船穂		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	真備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.013	0	津山	津山市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	日比		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	向日比1丁目	玉野市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	渋川		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	宇野		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.016	0	寺間	笠岡市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	茂平		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.017	0	総社	総社市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.010	0	高梁	高梁市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.010	0	新見	新見市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	穂浪	備前市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	鶴海		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.018	0	東片上		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	三石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	野谷		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	日生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	熊山	赤磐市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.009	0	美作	美作市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	金光	浅口市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	早島	早島町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	南方	岡山市	
0	0.0	0	0.0	6	1.7	0.039	0	青江		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	西祖		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.030	0	駅前		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	大高	倉敷市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	西坂(移)	自排局	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	用吉		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	大磯		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.031	0	伊部		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	久世		
0	0.0	0	0.0	8	2.3	0.040	0	長津		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.040	0	早島町		

イ 一酸化窒素・窒素酸化物

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	一酸化窒素 (NO)				
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
一般局	岡山市	江並	65	工	363	8668	0.003	0.087	0.014
		南輝	65	住	362	8665	0.003	0.083	0.022
		西大寺	65	住	363	8674	0.002	0.101	0.010
		東岡山	65	住	359	8609	0.001	0.073	0.008
		出石	65	商	363	8675	0.002	0.072	0.012
		興除	65	未	363	8668	0.003	0.117	0.024
		吉備	65	未	363	8667	0.003	0.059	0.012
		五明	65	未	360	8640	0.001	0.062	0.006
	倉敷市	春日	67	商	363	8690	0.003	0.064	0.015
		松江	66	工	364	8702	0.003	0.134	0.015
		塩生	66	準工	363	8695	0.004	0.114	0.018
		連島	66	住	364	8657	0.002	0.051	0.009
		倉敷美和	67	商	362	8665	0.003	0.072	0.018
		豊洲	67	未	363	8671	0.007	0.125	0.040
		天城	67	住	365	8682	0.002	0.111	0.011
		茶屋町	67	未	365	8714	0.004	0.096	0.023
		郷内	67	住	359	8626	0.003	0.063	0.012
		西阿知	67	住	365	8711	0.002	0.046	0.011
		玉島	67	住	362	8676	0.003	0.127	0.014
		児島	67	商	364	8705	0.003	0.103	0.013
		監視センター	66	商	365	8709	0.003	0.078	0.013
		福田	67	住	365	8713	0.002	0.056	0.010
		庄	67	未	364	8699	0.003	0.052	0.014
		船穂	100	商	365	8710	0.002	0.059	0.011
	真備	100	未	365	8666	0.001	0.038	0.007	
	津山市	津山	100	住	360	8586	0.001	0.053	0.008
	玉野市	日比	67-2	住	357	8514	0.005	0.143	0.014
		向日比1丁目	67-2	住	359	8581	0.003	0.199	0.013
		洪川	67-2	商	363	8622	0.003	0.095	0.010
		宇野	67-2	商	363	8628	0.002	0.177	0.009
	笠岡市	寺間	68	未	356	8458	0.001	0.139	0.004
		茂平	68	住	355	8468	0.003	0.081	0.012
	総社市	総社	100	商	362	8624	0.001	0.056	0.007
	高梁市	高梁	100	住	361	8619	0.001	0.027	0.003
	新見市	新見	100	準工	362	8639	0.001	0.035	0.005
	備前市	穂浪	69	商	364	8724	0.003	0.075	0.013
		鶴海	69	未	364	8723	0.002	0.072	0.007
		東片上	69	住	362	8626	0.002	0.063	0.009
		三石	69	商	358	8592	0.007	0.102	0.026
		野谷	69	準工	364	8724	0.005	0.115	0.024
日生		100	未	362	8671	0.001	0.030	0.003	
赤磐市	熊山	100	未	357	8494	0.001	0.030	0.004	
美作市	美作	100	未	362	8620	0.001	0.031	0.005	
浅口市	金光	100	住	357	8487	0.003	0.111	0.018	
早島町	早島	100	未	362	8626	0.004	0.122	0.031	
自排局	岡山市	南方	65	商	361	8651	0.002	0.049	0.009
		青江	65	準工	360	8627	0.018	0.194	0.050
		西祖	65	未	362	8672	0.008	0.116	0.021
	倉敷市	駅前	67	商	365	8711	0.008	0.129	0.029
		大高	67	住	362	8669	0.005	0.080	0.024
		西坂(移)	67	未	322	7767	0.006	0.114	0.032
	玉野市	用吉	67-2	商	355	8466	0.005	0.067	0.016
	笠岡市	大磯	68	準工	339	8073	0.009	0.109	0.027
	備前市	伊部	69	住	362	8628	0.020	0.187	0.051
	真庭市	久世	100	未	359	8541	0.003	0.103	0.010
早島町	長津	100	準工	345	8237	0.018	0.190	0.063	

窒素酸化物 (NO+NO2)						測定局	市町村	測定局の種類
有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	年平均値NO2/(NO+NO2)			
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)			
363	8668	0.014	0.117	0.035	80.6	江並	岡山市	一般局
362	8665	0.015	0.107	0.045	80.1	南輝		
363	8674	0.011	0.133	0.031	85.0	西大寺		
359	8609	0.009	0.093	0.021	84.1	東岡山		
363	8675	0.015	0.111	0.035	86.3	出石		
363	8668	0.014	0.150	0.044	77.0	興除		
363	8667	0.012	0.080	0.030	76.1	吉備		
360	8640	0.010	0.092	0.022	87.8	五明		
363	8690	0.015	0.092	0.040	80.9	春日		
364	8702	0.017	0.179	0.040	82.3	松江		
363	8695	0.019	0.167	0.045	77.1	塩生		
364	8657	0.012	0.086	0.034	85.3	連島		
362	8665	0.014	0.104	0.043	81.0	倉敷美和		
363	8671	0.021	0.161	0.066	68.8	豊洲		
365	8682	0.013	0.211	0.030	84.1	天城		
365	8714	0.016	0.115	0.043	78.6	茶屋町		
359	8626	0.014	0.081	0.030	76.7	郷内		
365	8711	0.012	0.082	0.031	85.3	西阿知		
362	8676.0	0.015	0.186	0.038	79.2	玉島		
364	8705.0	0.015	0.161	0.038	79.5	児島		
365	8709.0	0.018	0.130	0.045	84.5	監視センター		
365	8713.0	0.013	0.078	0.033	81.1	福田		
364	8699.0	0.013	0.082	0.034	78.3	庄		
365	8710.0	0.012	0.090	0.031	80.2	船穂		
365	8666.0	0.007	0.058	0.020	86.8	真備		
360	8586.0	0.006	0.073	0.021	80.8	津山	津山市	
357	8514.0	0.016	0.193	0.034	69.8	日比	玉野市	
359	8581.0	0.013	0.265	0.034	78.7	向日比1丁目		
363	8622.0	0.014	0.172	0.030	77.7	渋川		
363	8628.0	0.014	0.221	0.032	82.1	宇野		
356	8458.0	0.008	0.186	0.018	87.0	寺間	笠岡市	
355	8468	0.012	0.117	0.033	79.7	茂平		
362	8624	0.008	0.072	0.023	84.3	総社	総社市	
361	8619	0.005	0.048	0.013	84.8	高梁	高梁市	
362	8639	0.005	0.054	0.015	75.0	新見	新見市	
364	8724	0.011	0.101	0.032	71.5	穂浪	備前市	
364	8723	0.008	0.106	0.020	71.2	鶴海		
362	8626	0.012	0.088	0.028	80.3	東片上		
358	8592	0.018	0.136	0.044	59.4	三石		
364	8724	0.014	0.136	0.039	60.3	野谷		
362	8671	0.006	0.049	0.017	79.8	日生		
357	8494	0.007	0.050	0.016	87.5	熊山	赤磐市	
362	8620	0.005	0.049	0.015	78.0	美作	美作市	
357	8487	0.014	0.132	0.038	79.1	金光	浅口市	
362	8626	0.016	0.150	0.051	73.3	早島	早島町	
361	8651	0.013	0.082	0.030	84.4	南方	岡山市	
360	8627	0.042	0.242	0.085	55.8	青江		
362	8672	0.021	0.146	0.045	63.5	西祖		
365	8711	0.023	0.163	0.056	65.2	駅前	倉敷市	
362	8669	0.018	0.110	0.050	73.8	大高		
322	7767	0.020	0.131	0.057	68.3	西坂(移)		
355	8466	0.015	0.098	0.036	65.1	用吉		
339	8073	0.022	0.142	0.053	61.0	大磯	玉野市	
362	8628	0.038	0.225	0.076	46.4	伊部	笠岡市	
359	8541	0.008	0.134	0.023	68.8	久世	備前市	
345	8237	0.041	0.235	0.097	55.4	長津	真庭市	
							早島町	

(6) 微小粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	年平均値 (長期基準) ※1, 2		日平均値 の年間 98%値 (短期基準) ※1, 2	
				(日)	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
一般局	岡山市	江並	工	361	15.0	○	35.3	×
		東岡山	住	362	13.9	○	33.8	○
		建部(移)	その他	356	14.2	○	34.3	○
		西祖農集(移)	未	355	13.4	○	34.1	○
	倉敷市	松江	工	363	19.2	×	42.6	×
		塩生	準工	361	15.9	×	39.1	×
		倉敷美和	商	363	15.1	×	38.2	×
		茶屋町	未	363	15.2	×	38.1	×
		玉島	住	364	14.6	○	34.7	○
		児島	商	365	15.1	×	36.6	×
		監視センター	商	363	15.7	×	38.3	×
		庄	未	362	13.8	○	34.3	○
	真備	未	355	13.8	○	32.4	○	
	津山市	津山	住	363	12.2	○	33.3	○
	玉野市	宇野	商	363	13.6	○	32.4	○
	笠岡市	茂平	住	360	16.4	×	39.7	×
	総社市	総社	商	363	14.1	○	35.5	×
	新見市	新見	準工	363	9.0	○	23.6	○
	備前市	三石	商	363	13.6	○	30.9	○
早島町	早島	未	350	16.9	×	43.9	×	
吉備中央町	吉備高原 <sup>※3</sup>	住	90	14.2	○	32.8	○	
自排局	岡山市	南方	商	361	14.2	○	35.2	×
	倉敷市	大高	住	354	16.1	×	40.4	×
	早島町	長津	準工	363	17.5	×	44.7	×

※1 「○」は各基準を達成した測定局を、「×」は各基準を達成しなかった測定局を示す。

※2 長期基準と短期基準の両基準を達成した場合に環境基準を達成したと評価する。

※3 吉備高原局は1月に測定を開始し、年間の有効測定日数が250日に満たないため参考値である。

日平均値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた 日数とその割合		測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(%)			
9	2.5	江並	岡山市	一般局
5	1.4	東岡山		
6	1.7	建部(移)		
5	1.4	西祖農集(移)		
29	8.0	松江	倉敷市	
15	4.2	塩生		
10	2.8	倉敷美和		
12	3.3	茶屋町		
7	1.9	玉島		
14	3.8	児島		
12	3.3	監視センター		
5	1.4	庄		
5	1.4	真備	津山市	
4	1.1	津山		
2	0.6	宇野	玉野市	
15	4.2	茂平	笠岡市	
8	2.2	総社	総社市	
0	0.0	新見	新見市	
2	0.6	三石	備前市	
21	6.0	早島	早島町	
1	1.1	吉備高原 <sup>※3</sup>	吉備中央町	
8	2.2	南方	岡山市	自排局
13	3.7	大高	倉敷市	
21	5.8	長津	早島町	

(7) メタン及び全炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	メタン					
				測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
								最高値	最低値
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)				
一般局	岡山市	興除	未	8647	1.96	1.97	361	2.57	1.80
		五明	未	8633	1.97	1.98	358	2.40	1.84
	倉敷市	倉敷美和	商	8606	1.93	1.95	357	2.13	1.80
		監視センター	商	8229	1.96	1.97	330	2.12	1.77
自排局	岡山市	南方	商	8269	1.93	1.94	343	2.07	1.79
		青江	準工	8627	1.95	1.97	363	2.20	1.82
		西祖	未	8658	1.98	2.00	364	2.27	1.85
	倉敷市	駅前	商	8660	1.96	1.97	363	2.12	1.82
	玉野市	用吉	商	8137	1.97	1.99	344	2.32	1.82
	笠岡市	大磯	準工	8596	1.91	1.93	363	2.25	1.77
	備前市	伊部	住	8607	1.92	1.94	360	2.09	1.78
	真庭市	久世	未	8590	1.89	1.89	361	1.99	1.74
	早島町	長津	準工	8532	1.95	1.97	357	2.21	1.82

(8) 非メタン炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
								最高値	最低値
				(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)
一般局	岡山市	興除	未	8647	0.11	0.13	361	0.70	0.00
		五明	未	8633	0.08	0.09	358	0.25	0.00
	倉敷市	倉敷美和	商	8606	0.12	0.12	357	0.52	0.03
		監視センター	商	8229	0.13	0.13	330	0.28	0.03
自排局	岡山市	南方	商	8269	0.08	0.09	343	0.60	0.00
		青江	準工	8627	0.22	0.24	363	1.18	0.04
		西祖	未	8658	0.07	0.08	364	0.19	0.03
	倉敷市	駅前	商	8660	0.14	0.14	363	0.37	0.03
	玉野市	用吉	商	8137	0.09	0.13	344	0.36	0.03
	笠岡市	大磯	準工	8596	0.11	0.15	363	0.50	0.01
	備前市	伊部	住	8607	0.08	0.14	360	0.53	0.00
	真庭市	久世	未	8590	0.06	0.06	361	0.30	0.00
	早島町	長津	準工	8532	0.19	0.22	357	0.64	0.05



全炭化水素						測定局	市町村	測定局の種類
測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値				
				最高値	最低値			
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)			
8647	2.07	2.11	361	3.01	1.84	興除	岡山市	一般局
8633	2.05	2.07	358	2.53	1.90	五明		
8606	2.05	2.07	357	2.50	1.88	倉敷美和		
8229	2.09	2.09	330	2.35	1.87	監視センター		
8269	2.01	2.04	343	2.59	1.86	南方	岡山市	自排局
8627	2.17	2.21	363	3.01	1.88	青江		
8658	2.05	2.08	364	2.42	1.90	西祖		
8660	2.10	2.11	363	2.41	1.90	駅前		
8137	2.06	2.12	344	2.47	1.88	用吉		
8596	2.02	2.08	363	2.48	1.81	大磯		
8607	2.00	2.07	360	2.52	1.80	伊部		
8590	1.95	1.96	361	2.21	1.79	久世		
8532	2.14	2.18	357	2.64	1.96	長津		
							玉野市	
							笠岡市	
							備前市	
							真庭市	
							早島町	

6～9時3時間平均値が0.20ppmCを超えた日数とその割合		6～9時3時間平均値が0.31ppmCを超えた日数とその割合		測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(日)	(%)			
63	17.5	15	4.2	興除	岡山市	一般局
2	0.6	0	0.0	五明		
23	6.4	6	1.7	倉敷美和		
24	7.3	0	0.0	監視センター		
15	4.4	2	0.6	南方	岡山市	自排局
183	50.4	93	25.6	青江		
0	0.0	0	0.0	西祖		
49	13.5	4	1.1	駅前		
27	7.8	3	0.9	用吉		
85	23.4	15	4.1	大磯		
57	15.8	21	5.8	伊部		
8	2.2	0	0.0	久世		
158	44.3	60	16.8	長津		
					玉野市	
					笠岡市	
					備前市	
					真庭市	
					早島町	

4 環境大気測定局一覧 (平成30年3月末現在)

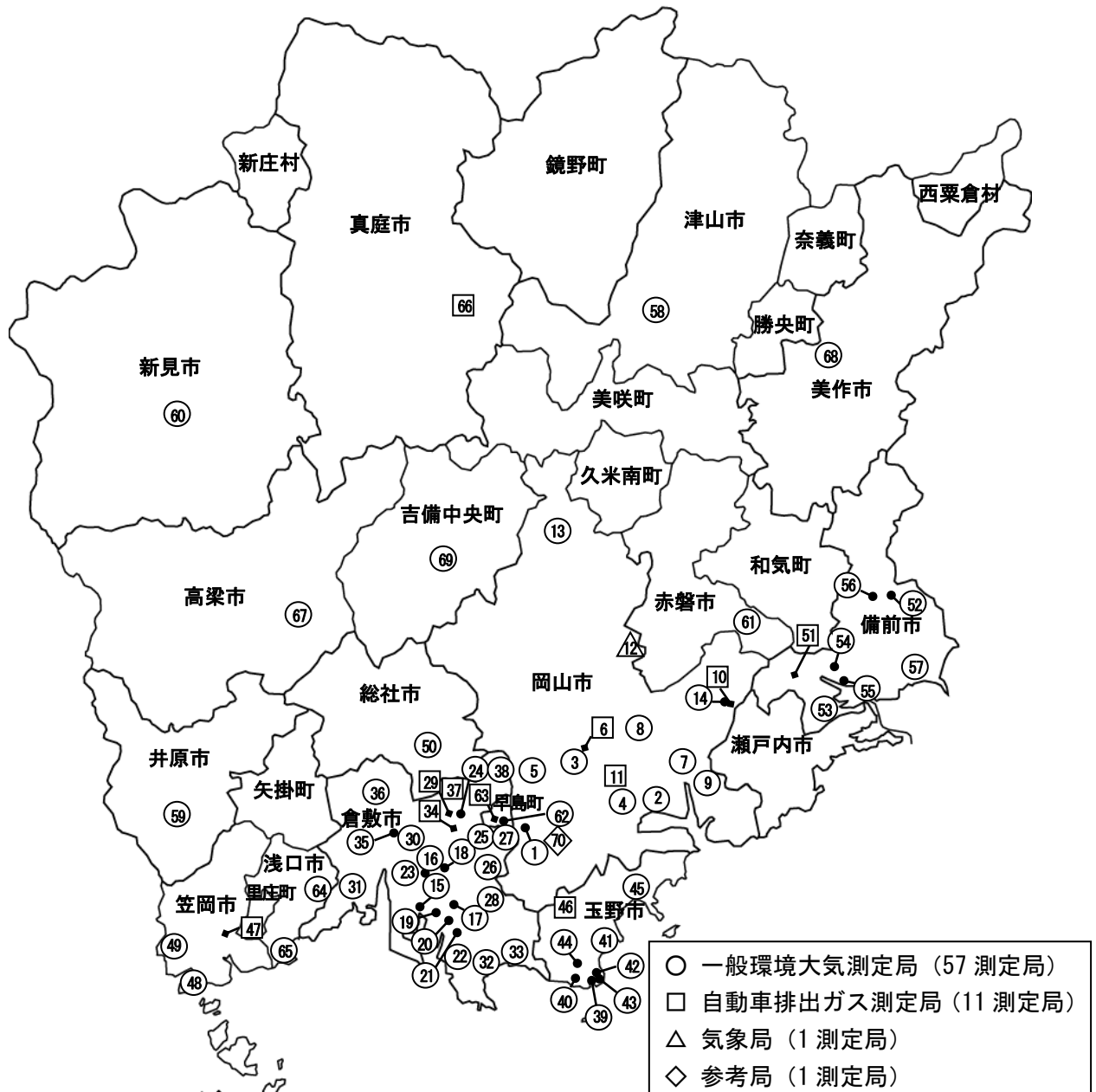
市町村	No.	測定局		測定項目							
				SO <sub>2</sub>	SPM	PM2.5	CO	O <sub>x</sub>	NO <sub>2</sub> NO NO <sub>x</sub>	NMHC CH <sub>4</sub> THC	WV WD
岡山市	1	興除	市	◎	◎			◎	◎	◎	◎
	2	江並	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	3	出石	市	◎	◎			◎	◎		◎
	4	南輝	市	◎	◎			◎	◎		◎
	5	吉備	市		◎			◎	◎		◎
	6	南方	市・自		◎	◎			◎	◎	
	7	西大寺	市	◎	◎			◎	◎		◎
	8	東岡山	市		◎	◎			◎	◎	◎
	9	五明	市	◎	◎			◎	◎	◎	◎
	10	西祖	市・自		◎				◎	◎	◎
	11	青江	市・自		◎		◎		◎	◎	◎
	12	高倉山	市・気								◎
	13	建部(移)	市			○					
	14	西祖農集(移)	市			○					
計 14局				6	11	5	1	8	11	5	11
倉敷市	15	監視センター	市	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎
	16	春日	市	◎	◎			◎	◎		◎
	17	広江	市	◎	◎						◎
	18	福田	市	◎	◎			◎	◎		◎
	19	松江	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	20	呼松	市	◎	◎						
	21	宇野津	市	◎							
	22	塩生	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	23	連島	市	◎	◎			◎	◎		◎
	24	倉敷美和	市	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	25	豊洲	市	◎					◎		◎
	26	天城	市	◎	◎			◎	◎		◎
	27	茶屋町	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	28	郷内	市	◎	◎			◎	◎		◎
	29	駅前	市・自				◎		◎	◎	
	30	西阿知	市	◎	◎			◎	◎		◎
	31	玉島	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	32	児島	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	33	田の口	市	◎							
	34	大高	市・自		◎	◎	◎		◎		◎
	35	船穂	市	◎	◎			◎	◎		◎
	36	真備	市			◎		◎	◎		◎
	37	西坂(移)	市・自		◎		◎		◎		◎
	38	庄	市		◎	◎		◎	◎		◎
計 24局				19	19	10	4	16	20	3	20
玉野市	39	日比	市	◎	◎			◎	◎		◎
	40	渋川	県	◎	◎				◎		◎
	41	宇野	県	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	42	向日比1丁目	県	◎					◎		◎
	43	向日比2丁目	市	◎	◎						◎
	44	日比2丁目	市	◎	◎						◎
	45	後閑	市	◎	◎						◎
	46	用吉	市・自	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
計 8局				8	7	1	1	3	5	1	8
笠岡市	47	大磯	県・自		◎		◎	◎	◎	◎	
	48	寺間	県	◎	◎				◎		◎
	49	茂平	県		◎	◎		◎	◎		◎
計 3局				1	3	1	1	2	3	1	2
総社市	50	総社	県		◎	◎		◎	◎		◎

市町村	No.	測定局		測定項目								
				SO <sub>2</sub>	SPM	PM2.5	CO	O <sub>x</sub>	NO <sub>2</sub> NO NO <sub>x</sub>	NMHC CH <sub>4</sub> THC	WV WD	
備前市	51	伊 部	県・自		◎					◎	◎	
	52	三 石	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
	53	鶴 海	市	◎	◎					◎		◎
	54	東 片 上	県	◎	◎				◎	◎		◎
	55	穂 浪	市	◎	◎					◎		◎
	56	野 谷	市	◎	◎					◎		◎
	57	日 生	県		◎				◎	◎		◎
	計 7局				5	7	1	0	3	7	1	6
津山市	58	津 山	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
井原市	59	井 原	県						◎			◎
新見市	60	新 見	県		◎	◎			◎	◎		◎
赤磐市	61	熊 山	県						◎	◎		◎
早島町	62	早 島	県		◎	◎			◎	◎		◎
	63	長 津	県・自		◎	◎				◎	◎	◎
浅口市	64	金 光	県		◎				◎	◎		◎
	65	寄 島	県	◎					◎			◎
真庭市	66	久 世	県・自		◎				◎	◎	◎	◎
高梁市	67	高 梁	県						◎	◎		◎
美作市	68	美 作	県						◎	◎		◎
吉備中央町	69	吉 備 高 原	県			◎			◎			◎
合計69局				41	54	24	7	44	56	13	60	
県センター (参考)		県・気										◎

(凡例)

SO <sub>2</sub>	二酸化硫黄
SPM	浮遊粒子状物質
PM2.5	微小粒子状物質
CO	一酸化炭素
O <sub>x</sub>	光化学オキシダント
NO <sub>2</sub>	二酸化窒素
NO	一酸化窒素
NO <sub>x</sub>	窒素酸化物
NMHC	非メタン炭化水素
CH <sub>4</sub>	メタン
THC	全炭化水素
WV	風速
WD	風向
県	県設置測定局
市	市設置測定局
自	自動車排出ガス測定局
移	移動測定局
気	気象観測局
◎	テレメーター化されているもの
○	テレメーター化されていないもの

5 環境大気測定局配置図



岡山市	1	興除
	2	江並
	3	出石
	4	南輝
	5	吉備
	6	南方 (自)
	7	西大寺
	8	東岡山
	9	五明
	10	西祖 (自)
	11	青江 (自)
	12	高倉山 (気)
	13	建部*
	14	西祖農集*
倉敷市	15	監視センター
	16	春日
	17	広江
	18	福田
	19	松江

倉敷市	20	呼松
	21	宇野津
	22	塩生
	23	連島
	24	倉敷美和
	25	豊洲
	26	天城
	27	茶屋町
	28	郷内
	29	駅前 (自)
	30	西阿知
	31	玉島
	32	児島
	33	田の口
	34	大高 (自)
	35	船穂
	36	真備
	37	西坂 (自)*
	38	庄

玉野市	39	日比
	40	洪川
	41	宇野
	42	向日比1
	43	向日比2
	44	日比2
	45	後閑
笠岡市	46	用吉 (自)
	47	大磯 (自)
	48	寺間
備前市	49	茂平
	50	総社
	51	伊部 (自)
	52	三石
	53	鶴海
	54	東片上
	55	穂浪
	56	野谷
	57	日生

その他市町	58	津山
	59	井原
	60	新見
	61	熊山
	62	早島
	63	長津 (自)
	64	金光
	65	寄島
	66	久世 (自)
	67	高梁
その他市町	68	美作
	69	吉備高原
	70	県センター (参)

※ 移動局を示す。

## 平成 29 年度 岡山県の環境大気概況

平成 30 年 10 月

編集・発行

岡山県環境文化部環境管理課

〒700-8570 岡山市北区内山下 2 - 4 - 6

電話 086-226-7302 (直通)

E-mail [kankanri@pref.okayama.lg.jp](mailto:kankanri@pref.okayama.lg.jp)